

平成26年度(2014年度)

国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part 13 報告書



公益財団法人滋賀県国際協会

はじめに

今年度起こった世界のニュースを思い起こすと、韓国の旅客船「セウォル号」の沈没、西アフリカでのエボラ出血熱感染拡大によるWHOの緊急事態宣言、ウクライナの危機、イスラム国による日本人殺害事件等など、暗いニュースが次々と頭に浮かんでいきます。

その一方で、ノーベル平和賞には、インドで児童労働に反対する運動を率いる カイラシュ サティアルティ さんと同時に、パキスタン出身で女性の教育権を求め活動している17歳の マララ ユスフザイ さんが史上最年少で受賞されたことは、希望の光となる明るいニュースでした。

“One child, one teacher, one pen and one book can change the world. Education is the only solution. Education First.”

(1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペン、それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。教育を第一に。)

世界の平和をはじめ、環境問題や経済格差が引き起こす様々な厳しい状況、異なる文化背景がもととなる人権問題などについて、世界中の人々が連帯し、改善・解決に向けて行動していくために、今一度「教育」の持つ力や可能性を信じたいと思います。

さて、戦後70年を迎える今年、私たちが過去から学ぶべきこと、そして未来に向けて学ぶべきことは何なのでしょう。

今年度の国際教育に関する事業の報告をまとめました。みなさまの今後の国際教育の実践の一助となれば幸いです。

平成27年（2015年）3月
公益財団法人滋賀県国際協会

目 次

- ◇ はじめに 1
- ◇ 目 次 2

実績報告

- ◇ **国際教育ワークショップ** 3
地球市民を地域とともに育てよう Part 13
「水から広がる学び
～わたしたちの身近な水環境から世界の水環境まで一緒に考えてみよう～」
講 師 第1部 戸田 直弘さん 守山市漁業協同組合 漁師
第2部 峯森 吉晴さん 高島市立本庄小学校 教頭
第3部 宮崎 花衣さん 元（特活）開発教育協会スタッフ
DEAR 授業づくりサークル
開催日 平成27年（2015年）1月17日（土）
会 場 ピアザ淡海305会議室
主 催 公益財団法人滋賀県国際協会
共 催 独立行政法人国際協力機構関西国際センター（JICA関西）
協 力 国際教育研究会 Glocal net Shiga
- ◇ **国際教育教材体験フェア in 滋賀 Part 5** 19
開催日 平成26年（2014年）6月7日（土）
会 場 ピアザ淡海203・204会議室
主 催 公益財団法人滋賀県国際協会
共 催 独立行政法人国際協力機構関西国際センター、国際教育研究会 Glocal net Shiga
- ◇ **リニューアル教材「わたしん家の食事から カードゲーム版」紹介** 27

資料集

- ◇ 滋賀県における外国人人口統計 29
- ◇ 国際教育研究会 Glocal net Shiga 活動報告 30
- ◇ 国際教育・開発教育貸出教材の紹介 32

実績報告

国際教育ワークショップ 報告

地球市民を地域とともに育てよう Part 13

「水から広がる学び

～わたしたちの身近な水環境から

世界の水環境まで一緒に考えてみよう～」

国際教育教材体験フェア in 滋賀 報告

リニューアル教材

「わたしん家の食事から カードゲーム版」紹介

(公財) 滋賀県国際協会 平成26(2014)年度 国際教育ワークショップ
地球市民を地域とともに育てようpart13

水から広がる学び

～わたしたちの身近な水環境から世界の水環境まで一緒に考えてみよう～

第1部 琵琶湖の漁師さんのおはなし

講師の紹介



戸田 直弘さん

守山市漁業協同組合 漁師

20歳で琵琶湖漁師に。元滋賀県漁業協同組合連合会青年会会長。生業のかたわら外来魚駆除や環境教育に取り組み、学会会議やマスコミで積極的に発言している。著書に「わたし琵琶湖の漁師です」(光文社新書)がある。

導入

みなさん、おはようございます。私は守山市から来ました。琵琶湖で30年にわたって漁師をしています。「グローバルな視点を育むための国際教育」というテーマでお話できることは何もありませんが、グローバルとはたくさんのローカルが寄り集まったものだと思うのです。私がこれからお話しするのは琵琶湖の水についての話ですが、これだけの水、そしてその中にいる60種類の魚が守れなくて、何がグローバルな話ができますか、グローバルな解決が出来ますか、というところが、唯一私の知っているグローバルの使い方です。無駄な一時間にならないよう、発表できたらと思っています。

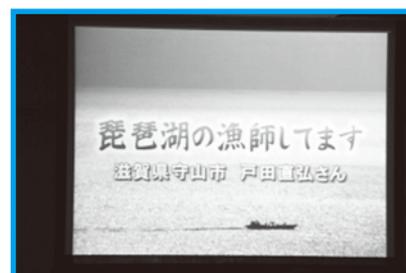
ビデオ視聴

はじめに、1月のとある一日の作業風景を撮った20分ほどのビデオがありますので、これをご覧ください。

ビデオ「琵琶湖の漁師してます」

① 琵琶湖について

面積は滋賀県のおよそ6分の1。京阪神地域1400万人の水源として利用されている。様々な固有種が生息している。



② 琵琶湖の漁業について

琵琶湖の漁師は、伝統的な漁法で魚をとってきた。しかし漁獲量は工業化、都市化で生活環境が変化したこと、外来魚の侵入などによって激減している。

戸田さんは季節によって3種類の漁法を使い分け、アユ、モロコ、コイ、フナなどの在来魚をとっている。20年以上前から外来魚が侵入。大繁殖して生態系に深刻な影響が出ている。



③ 琵琶湖を守るための活動

2006年、戸田さんは漁師仲間呼びかけて、琵琶湖の水源のひとつ安曇川上流の森に植樹をはじめた。全国で広がっている「漁民の森づくり」の一環で、木を植える活動を通して、琵琶湖の水環境を守ろうとしている。

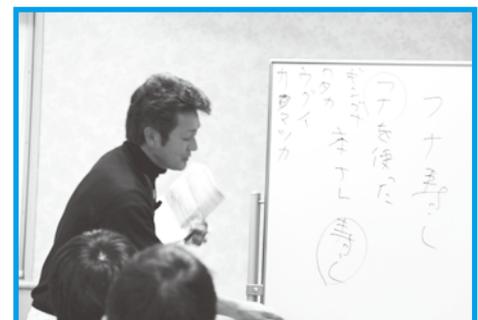


このようにローカルに徹したビデオですが、そこから、グローバルな水にかかわる教育をするには、皆さんの力を借りないと発展していかないと考えています。

■危機に直面している琵琶湖の魚

ビデオの中で氷魚^{ひょうお}という魚が出てきました。爪楊枝サイズで、目と腹膜がわずかに色づいているだけの透き通ったアユの稚魚です。人間は、大きな病気もなく、事故や災害もなく一生を全うできれば80年ぐら生きられます。でも、アユは卵のときブラックバスやブルーギルに食べられず、成長して2、3センチの赤ちゃんになったときも他の魚のエサにならず、漁師のエリ網にも入らず大きく成長し、カワウという今琵琶湖に約3万から4万羽いる鳥にも食べられず、無事に大きく成長すると春から夏にかけて産卵のため川に遡上します。そのときも川に生息しているハスやビワマスなどの大敵にも食べられなかった。このような困難に当たりながらも生き延びて、生命活動の最大イベント、卵を産んで子孫を残すというところまで、たった一年です。他の魚も琵琶湖の中で一番長生きするといわれているコイで、15年。フナで10年ぐらい。ビワマスは5年ぐらい。琵琶湖の中で一番深いところ、70メートル、80メートルのところを好んで生息しているイサザで、2、3年。そんな琵琶湖の魚が、『最近琵琶湖はおかしい、卵を産む場所が減ってきている、僕たちもう絶滅するらしいで』、と言っている。そんな状況です。私たちが住み着く前から琵琶湖で生きていた魚が、卵が産めない、絶滅するかもしれない。魚からいうと今そんな状況になっています。

フナずしはフナを使った本なれずしで、今はニゴロブナが使われていますが、他の魚で作ってもいいんです。私の住んでいる守山市に下之郷遺跡という弥生時代の遺跡があり、発掘調査で、熱帯ジャポニカ米とゲンゴロウブナの骨が出てきました。なれずしは1200年前ぐらいから食べられ始めたと言われていたのですが、私はそれを聞いて思いましたよ。もっと前の2000年前から、私たちの先祖はフナずしを食べていたに違いないと。漁師としてはそんなふう話を膨らませて、子どもたちにも伝えています。



■魚が減ってしまった原因は

ワタカやギギなどの琵琶湖の魚が、絶滅するかもしれないほど減ってしまったのはなぜか。その原因はいろいろなところがありますが、一つは湖周道路だと思います。

道路を造るときに、ヨシの植栽工事がされています。けれども人間に都合のよい場所にヨシ原を造っても、ヨシ原の周りの水深が3～4mもあればヨシ原が成長しても深すぎて広がっていきません。確かにヨシは魚が卵を産む絶好の場所です。だからといって、ここに卵を産みに来なさい、と人工的に造っても、魚にとっては本当にいい場所にはなっていないのです。ここにヨシを植えれば3～4年後に自然にヨシが増えていくという適所があると思います。そういうところにヨシを植栽するのであれば、私も諸手を上げて賛成するのですが、今のやり方はあまり良くない。もっと考えることがあるのではないかなと思います。

■琵琶湖の魚を守るための、森づくり

琵琶湖の水は魚たちの空気・空間で、避けて通れない場所です。私は面識がないですが、仙台で牡蠣の養殖をされている畠山重篤さんという方がおられて「森は海の恋人」という本を書かれました。フランスにロワール川という川があって、その河口で作られている牡蠣がおいしい。なぜだろう、どうすればミルキーでおいしい牡蠣が作れるのか、と考えたときにはじめて河口から上流の山に目を向けたそうです。その山に、腐葉土を溜め込んだ広葉樹林があって、そこから流れ込んだ水から植物プランクトン、動物プランクトンが生まれ、美味しい牡蠣ができるんです。そこで、東北四県で漁師が木を植える植林活動に取り組んでおられます。それにならって、2006年に高島の安曇川上流に植樹して「漁民の森づくり」を始めました。おかげさまで、高島だけでなく野洲の方にも広げて、続けています。魚たちが住みやすい水にするために漁師も山に目を向けます、という活動は意義があると思うんですね。安心な水と、安心していただける魚介類を守るために、そういう活動をしていけたらと思います。

■環境への負荷の小さい、地元の食材を食べよう

フードマイレージといって、食べるためにどれだけ地球環境に負荷をかけているかという指標があります。海外からエビやトウモロコシ、小麦などを輸入するには、船や列車、トラックを使った輸送が必要です。そのときに、二酸化炭素を排出して自然環境に負荷をかけている。それをフードマイレージといいます。日本は何かを食べるためにアメリカの三倍、フランスの九倍も自然環境に負荷をかけているという調査結果が出ているんです。この状況を改善するためには近くでとれるものを食べる、というのが環境にいいことなので、そういう意味で、琵琶湖の魚にもっと注目してほしい。海の魚より骨がやわらかく、すごくよいタンパク源です。ですからもっと琵琶湖の魚を食べて、地球環境にやさしくしてください。

2年前に、漁業とはまったく無縁なところで育った男性が、機関士になりたいという夢に破れて、今度は琵琶湖で漁船に乗りたいと言っている、という人を守山市役所から紹介されました。私は排他的な考えはまったくなくて、誰にでもやってもらえればいい、結局はその人の努力次第という考え方なので、一緒に仕事をする事になりました。それで、今彼に仕事を教えているのですが、口を酸っ



ばくして言っているのが、有用魚種以外の魚の扱いです。琵琶湖では60種類ぐらいいる魚のうち、有用魚種はアユ、スジエビ、テナガエビ、ピワマス、ニゴロブナのメス、ホンモロコだけ。他の魚は、網にかかっても1円にもならないんです。そんな魚を港まで運んだら、そのうちに死んでしまう。だから、生きているうちに琵琶湖に還してやりなさいと。

私はある意味琵琶湖の魚一匹残らず、全部自分のもののように錯覚しているんです。おれの琵琶湖、おれの水、おれの魚に何をしているんだ、という感覚なんです。そうでないと、琵琶湖は守れない。そういう感覚で、仕事をさせてもらっています。これからも、琵琶湖の魚の姿かたちばかりを追いかけるのではなく、その魚がどんなふうにいるのか、卵を埋める場所はあるのか、そんなことを考えながら漁師を続けていきたいと思っています。

ありがとうございました。

■質疑応答

<質問> 戸田さんたちは取り組みの中で、子どもや地域の人たちに魚を捕まえるようなことを伝承しておられますか。

<戸田さん> どんどん近隣の漁協に相談してください。喜んで指導してくれる漁師が高島、草津、野洲、湖北にもいます。教えることを喜びにしていますので、どんどん使ってください。魚のいろんな取り方を教えます。

残念なことは、授業が終わってから、子どもたちの「面白かった、またやってみよう」という行動が見られないと感ずることです。水際に遊びに行くとき、行政の管理責任、学校教育の監督責任、家庭の監督責任でここは行ってはだめ、近づいてはだめ、という指導が障害になっているのかなと思います。ですから、そういう場所を増やしていくのが大事なかなと思っています。ハードルを下げて子どもたちを自然の中に放ってあげてみたら、自分で魚のつかみ方を体験しながら、新しいものを創造する力を作り上げていくのかなと思っています。そんな機会をどんどん与えてあげてください。

講師の紹介



峯森 吉晴さん

高島市立本庄小学校 教頭

滋賀県環境教育副読本「あおいびわ湖 小学校編」（滋賀県教育委員会、滋賀県生活環境部〔編〕）執筆者の一人。びわ湖の近くの小学校で地域の特色を生かした環境教育の実践に取り組む。

導入

みなさん、こんにちは。私は高島市マキノで生まれ育ちました。どちらかというと山育ちなのですが、教員になって赴任したのはなぜか琵琶湖畔の小学校ばかりで、これまで琵琶湖に関わる教育に取り組んできましたので、今回発表させていただきます。

その前に、今日は滋賀県の環境教育の副読本「あおいびわ湖」を持ってきました。先ほどの戸田さんのお話にもあったように、琵琶湖の環境を考えるには、山、里山、田んぼを巡って琵琶湖に至るという水の循環をトータルに学ばないといけない、ということで、それを貫いた編集方針となっています。大変よい本ですので、ぜひ参考にしてください。

自己紹介タイム

それでは少し自己紹介の時間を取りたいと思います。これからペアで1分間ずつお互いの自己紹介をしてください。それを、合計3人の方として、関わりを持っていただいているから、お話をさせていただきます。



自己紹介タイム

びわ湖に親しむ実践事例

では、本庄小学校とマキノ東小学校の環境教育の取り組みについて発表したいと思います。滋賀県の環境問題の目標は「持続可能な社会の実現に向けて、主体的に行動できる人づくり」です。持続可能な社会とは、循環型社会と低炭素社会、そして自然共生社会の三つがキーワードになります。これをもとに環境教育を実践しています。

◎発達段階に応じた取り組み

低学年では、具体的なことを実践します。例えばいろいろな動植物について知る、栽培・飼育する、ということ。そして自然に対する関心を高めることが大切です。

中学年では、身近な自然や社会の環境に触れるという意味で、資源やゴミ問題を扱います。地域の施設や工場を見学するなど、人間の生活と絡めていきます。自然との関わりや体験学習も、より重視してやっています。高学年では多面的な思考が可能になってくるので、体から入ってくる体験とともに、自分の見ていることと、書籍や映像で調べたことを結びつけていくような形で取り組んでいます。

高学年では、歴史的なものに目を向ける意味で、本庄小学校では常夜灯や湖上交通について、また内湖の干拓などについて勉強します。

◎本庄小学校の取り組み

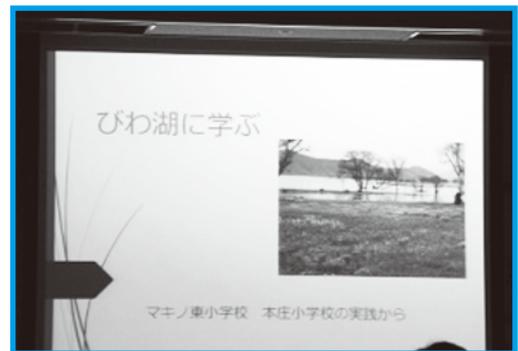
本庄小学校は全校生徒89名、安曇川の河口の近くにあります。「たくましい子 本庄の心」を学校目標としています。

5、6年生は学校の裏の田んぼで田植え体験をします。そのあとホンモロコを放流しています。

4年生は魚について勉強しますので、地元の漁師さんの協力で漁船体験をしています。また校外学習で沖島まで遠足に行って漁師さんの話を聞き、その暮らしについて学びます。

5年生では、安曇川の河口で行われている「やな漁」について学びます。人工河川でのアユの産卵についても学びます。漁港で外来魚の釣りをさせてもらい、ブラックバスがとれると湖魚料理として地元の川魚屋さんに料理してもらい、食べています。遠泳にも取り組み、プールでの指導のあと、本番では琵琶湖で、長い子では1キロを泳ぎます。

そして、こうした学びについて「みりりのフェスタ」で保護者に発表しています。



◎マキノ東小学校の取り組み

マキノ東小学校は、琵琶湖から50mのところにある代官所跡に建つ小学校です。周りが堀になっており、そのまま琵琶湖に出られるので自然教室では毎年カヌー体験をしています。



低学年では学校の裏の内湖でオタマジャクシやヨシノボリ、ヤゴなどをとって飼育します。3年生は「西内沼の四季と生き物調べ」としてそれらをまとめ、4年生はヨシについて学びます。ヨシ刈りをして、そのヨシを編んでよしずを作ります。残ったものは回収してノートの原料にもらっています。

桜の名所の海津大崎が近いので、桜を守る活動にも取り組んでいます。そして春にはカヌーでお花見をするという、ぜいたくな活動もしています。

また、自然に親しむための自然教室として、平成22・23年度はカヌーで琵琶湖に出て一泊二日するという活動をしました。

一日目は、学校から保護者や地域の方に見送られて出発します。カヌーは春から練習を積んでいます。針江浜で浜辺の植生を勉強したり、ヒシの実をとって観察したりします。

中継地点では、琵琶湖を漂流してきたゴミを拾います。二日目は、水上警察に届けていますので、警察の方が見に来てくれます。子どもたちは隊列を組んで進みますが、漕ぐスピードがちがうのでなかなか難しく、練習が必要です。そして、最後はみんなに出迎えられてゴールします。

◎琵琶湖を知る意味

この自然教室の体験を、県の環境フェスタで発表したことがありました。そのとき、当時の嘉田知事が子どもに「琵琶湖の自然を守っていくために一番大切なことは何ですか」と突然質問されました。そのとき、子どもは「それは、琵琶湖を好きになることです」と答えました。このように、小学生の頃から、肌で琵琶湖の素晴らしさなど、いろいろなことを知ることが、環境教育を進める上で一番大事なことではないかと思えます。まずいろいろなことを体験する。そうすると、いろいろなことが分かってくると思えます。

■まとめ

こうした環境教育は保護者の協力がないと出来ません。小学生は、多くの人の協力によって環境教育が行われていることを知っています。マキノの子は町外で就職することが多いのですが、全国どこへ行っても多分、学校に対して協力的な活動をする大人になってくれると思っています。また、いつかは地元に戻って何かしてくれるのではないかなと思っています。カヌー体験の1期生は20歳をすぎたばかりですが、ボランティアなどで、これからどんどん恩返しをしてくれるのでは、と楽しみに日々教育実践に取り組んでいます。

これで私の発表を終わります。ご静聴ありがとうございました。

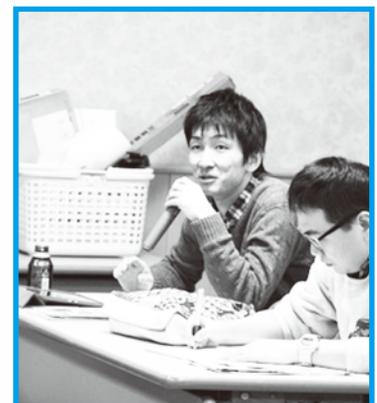
■質疑応答

<質問> 地域の方々や保護者との連携、あるいは参加してもらうのに、どのような苦勞をされていますか。

<峯森さん> 命に関わりますので、役員さんはもちろん、その他にも地域から協力者を募って、綿密に計画を立てた上でやるようにしています。でも、一度立ち上げたことは、5、6年生のイベントになり、一日中保護者がつきますので、保護者どうしが仲良くなられる。そうすると、相乗効果で運動会や授業参観など、何をしてもうまくいきます。そういうことが、地域のネットワークなどで役立っています。

<質問> 日本全国に滋賀県から発信していくとしたら、どんなものをイメージしますか。

<峯森さん> 近畿へは、交流会などにも出来るだけ積極的に参加するようにしていました。自分たちの良さをアピールすることで、ふるさとに対する自信がつくからです。また、他の学校の実践から学んで発展させていくことが出来ます。子どもたちは田舎の子で引っ込み思案でしたが、アピールできる力がついてきます。



第3部 「水から広がる学び」ワークショップ

講師の紹介



宮崎 花衣さん

元（特活）開発教育協会スタッフ

DEAR授業づくりサークル

大学を卒業後、青年海外協力隊員としてニカラグアで活動。小学校の環境教育アドバイザーとして働く。2009年から5年間（特活）開発教育協会（DEAR）に勤務。『写真で遊ぼう！地球の食卓－学習プラン10』『世界と私と未来をつなぐ授業づくりガイド』『日本と世界の水事情「水から広がる学び」アクティビティ20』など、開発教育の教材・参考図書の企画・制作を行う。

導入

みなさん、こんにちは。昨年まで開発教育協会というNPO団体で仕事をしていた宮崎です。開発教育協会で働いていたとき「水から広がる学び」という教材を、会員の皆さんと一緒に企画、製作したご縁で、今回滋賀に招かれました。午後は世界の問題に目を向けていこうと思います。今日のワークショップのねらいは、みなさんがそれぞれの教育現場で「水から広がる学び」に取り組んでいただくということです。これからアイスブレイキング、グループ分けをした後、「食べ物と水」「水へのアクセス」という2つのテーマでワークショップを進めていきます。よろしくお願いします。

アイスブレイキング「部屋の四隅」

質問に「イエス」「ノー」「どちらかというイエス」「どちらかというノー」という答えで部屋の四隅に分かれます。



質問①地元、現在住んでいるところについて、私は詳しい。

→部屋の四隅に分かれて、それぞれの場所にいる人に、その理由を話してもらう。

「どちらかというノー」 昼間は仕事で市外に出ているから。

「ノー」 基本的に家から出ない。

「どちらかというイエス」 他の人に聞かれば、歴史などは答えられるから。

「イエス」 いろんな学校に赴任して地元のことに詳しくなったから。

質問②私は水を大切に使っている。

→部屋の四隅に分かれて、それぞれの場所にいる人に、その理由を話してもらう。

「どちらかというノー」 歯を磨く時、水を出しっぱなしだから。

「イエス」 青年海外協力隊でバングラデシュに行ったあと、水を大切にするようになった。

グループ分け

■自己紹介タイム



では、グループ内で自己紹介をしてください。配った紙に水から連想する言葉を書き、それをもとに、「私は水という言葉から〇〇を連想しました。～だからです」というところから、自己紹介をしてください。

自己紹介タイム

■地球上で水がある場所は？（ブレインストーミング）

◎グループ全員で考えながら、地球上で水がある場所を思いつく限り書いてください。

話し合いと、書き出し

◎では、どんなものが上がったか発表してください。

海、川、氷河、地中、体、スーパー、コンビニ、風呂、山、植物、雲、空、空気中、雪、みぞれ、水道、動物、沼 など

◎その中で、人間が利用できる、利用しやすいものに○をつけてください。製品の場合は、その水がどこから来ているか、書いてください。

出てきた中の3分の2ぐらいに、○がついたグループが多いですね。生物の細胞にある水などのように簡単には出せないものもありますね。



◎利用しやすい状態で存在している水の割合は、

水の惑星と言われている地球の中で、だいたい何パーセントだと思いますか。予想して紙に書いてください。



このグループでは、海の水は船に利用しているから、全部利用できるんじゃないか、という見方をされていておもしろいですが、今回は、農業や生活用水というくくりで判断をお願いします。

（資料「地球上の水の割合」を配布）

水の惑星と言われる地球ですが、人間が利用しやすい状態の水は、たった0.01%です。地下水でも深くに存在していると採取するのが不可能なので、本当に一握りの水しか利用できません。湖や川、浅いところにある地下水となると、0.01%となります。

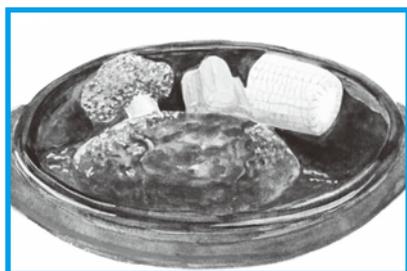
そんな貴重な水について、これから「食べ物と水」と題して、食べ物を通して水について考えていきたいと思います。はじめに行うアクティビティは小学生から参加できるようにと考えられた内容なので、みなさんも小学生のような素直な気持ちで参加してください。

■食べ物と水

◎料理を作ることから考える「水」

まず皆さんに、今日の夕飯を皆さんに選んでもらいます。一つはハンバーグ。もう一つはチキンカレー、もう一つは、カツ丼です。グループで相談して、この3つのうちのどれかを一緒に料理して食べる、と想定して一つ選び、メニューカードを取りに来てください。

次に、それぞれのメニューを作るのに、どれくらいの量の水を使うかを考えてください。目安となるように、カードの裏に一人分の材料が書いてあります。5人分作るには、野菜を洗ったりお米を研いだりするのにどれくらい水を使うか、その他の使い道も考えて算出してください。蛇口の水は、全開で1分間に12リットルの水が流れるというのを参考にしてください。



ハンバーグ

牛ひき肉:100g
ブロッコリー:1切れ
にんじん:1/4本
とうもろこし:1/3本
パン:1個



チキンカレー

とり肉:100g
じゃがいも:1/2個
にんじん:1/4本
たまねぎ:1/4個
米:1杯



カツ丼

ぶた肉:150g
卵:1個
たまねぎ:1/4個
米:1杯

ワークシート1
「どれくらい水を使っている？」

メニュー

※必要な水の量

洗い物 (お皿、お箸、お勺)	調理 (お肉、お野菜)

合計: L

※実際に必要な水の量 L

※経路に変わったこと、変づいたこと、考えたこと

30分



では、皆さんだいたい計算できたようなので、発表してもらいます。



<1つのグループから発表>

カレーライスについて考えました。

米を洗う=2リットル。

米を炊く=0.75リットル。

野菜を洗う=1リットル

野菜を煮る=1リットル

皿・鍋・まな板を洗う=3リットル

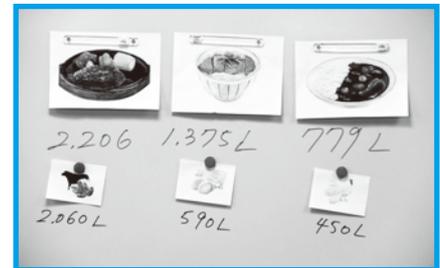
手を洗う・食事の水=1.5リットル

合計9.5リットル と考えました。

発表ありがとうございます。小学生や中学生が対象で料理のプロセスを想像するのが難しい場合は、作り方のレシピを渡すとよいです。そうすれば、何のために水が必要だという意見がいろいろと出てくるとおもいます。

さて、この料理が出来上がるまでには、実はもっと大量に水が必要になります。一人分でチキンカレーを作るには、なんと、779リットルの水が必要になります。カツ丼は、1,375リットルの水が必要です。ハンバーグは、2,206リットルです。

なぜこんなにたくさんの水が必要なのでしょう。グループで話し合ってください。



話し合い

さらに、考えるヒントとして、それぞれの食材を作るのに必要な水の量を書いたカードを渡します。野菜、穀物、肉ではどれが最も生産するのに水を必要としているでしょうか。

自分たちのメニューの食材について見終わりましたら、他のメニューについても見ながら、気付いたことをグループで話し合ってください。野菜と肉類、穀物についてどうしてこのような差が出るのか、また、肉の種類によっても差がでるのはなぜか、話し合ってください。



話し合い

では、順番に発表してください。

<発表>

◎牛は鶏や豚よりも肥育年数が長い、トウモロコシをたくさん食べている、そのために、水がたくさん必要だ、ということになりました。

◎牛肉100グラム作るのに2,060リットルというのはとても多く、驚いていました。

おそらく飼料の分の水が多いだろう。いいお肉を作るためにビールを飲ませる、と聞いたこともあります。

ビールを飲ませるとなると、ビールの原料を育てるにも水が必要になりますからね。本来、牛は草食動物なので草を食べるのですが、肉付きを早くよくするために、トウモロコシや配合飼料などの穀物を食べさせるので、水の使用量もかなりの量になります。

◎写真から考える「水」

今から、ある写真を見てもらいます。一体、これは何の写真でしょうか。

地球上のものです。人間がつくったものです。今、学んだことと深く関わる写真ですが、何だと思えますか。

わかったグループは手を挙げてください。



<発表>

- ・農園 何を作っているか？
- ・穀物 トウモロコシを作っている なぜ丸いのか？
- ・水を効率よくまくため

このトウモロコシ畑で働くダニエルさんのメッセージが書かれた紙を配ります。まずは、これを読んでください。

ダニエルさんの悩みは「地下水がなくなっている」ということですね。ここから、「ウェビング」という作業をしてもらいます。

模造紙の中央に「地下水がなくなっている」というダニエルさんの悩みを書いてください。その理由について、思いついたことを、模造紙の上の方にどんどん書いてください。下の方には、地下水がなくなった影響について、地下水がなくなったらどんなことが起こるかを書いていってください。

出したものの影響についても思いつく限り書き、原因の原因、影響の影響について、グループで力を合わせながら、網を広げていってほしいと思います。

アメリカのカンザス州に住むダニエルさん（トウモロコシ農家）



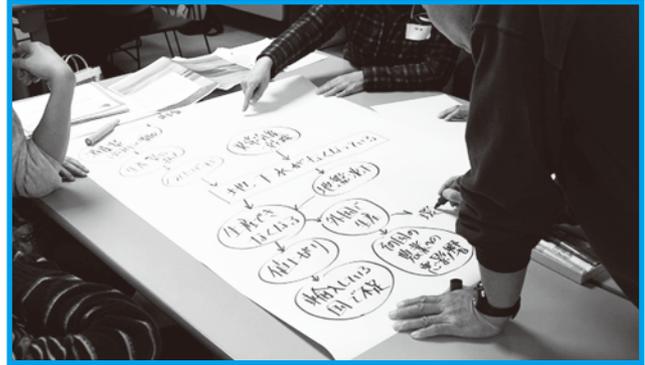
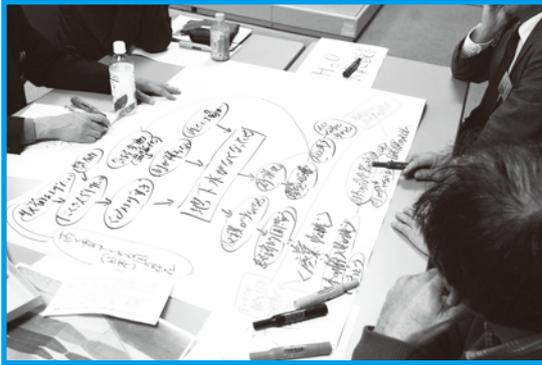
ひいおじさんの代から、農業をしています。つくる作物の種を1つにし、農地を広げたほうが効率が良いし、田からの援助も手厚くなるため、どんどん拡大してきました。つくったトウモロコシは穀物会社に売っています。その会社は日本の会社と取り引きがあるようなので、私がつくったトウモロコシは日本にも輸出されているでしょう。

この地域は乾燥しており、雨がそんなに降らないため、地下水をくみ上げ、機械で水をまいています。一つの機械で水がまかれる範囲は、半径400メートルの円形のため、このあたりの農地を空から写真を撮ると、みどりの水玉模様になるようです。

私の心配ごとは、地下水がどんどん減っていきついでと高われていることです。ここで農事ができるのは、豊富な地下水があるおかげだから、地下水がなくなったら、もう作物をつくることができません。

PEAR

作業



どんなつながりを見つけたのか、発表していただきたいと思います。

<発表>

地下水がなくなる原因

トウモロコシの作り過ぎ。それは売れるから。なぜ売れるのか、それは肉を食べる人が増えているから。世界的に肉食化している。

なぜトウモロコシが選ばれているのか、それは、トウモロコシは連作ができるから。従って大型農業にはトウモロコシが選ばれる。

地下水がなくなった結果

栽培ができなくなる。塩害が起こり、農業が続けられない。家畜の餌が不足し、肉が食べられなくなり、世界的な食料不足に陥るということが考えられる。別の場所で栽培されることになり、アマゾンの熱帯雨林が伐採される。そうすると、地球温暖化がますます進行し、雨が降らなくなるといふ悪循環になる。

食料自給率が130%のアメリカで農業が傾くと経済そのものが傾く。すると、その回復のために軍需産業を盛んにするため、戦争が起こる。水の取り合いという戦争という大きな問題にたどり着いた。



発表ありがとうございます。様々なこととつながっていききましたね。私はこのテーマで何度もウェビングのワークをやったことがあります。が、「アメリカの経済が傾く」→「軍需産業が盛んに」という影響まで推測したグループは、初めてです。とても興味深い内容です。

このウェビングは、大人だから出来ると思われるかもしれませんが、子どもでもグループを回りながら「この原因は何？」と一つ一つ質問していけば、結構広がります。ですから、ぜひチャレンジしてみてください。

■水へのアクセス

◎世界の家族の食べ物を通して考える「水」

今から写真を5枚配ります。写真には、家族とその家族の一週間分の食材が写っています。どこの国だと思えますか？

(使用教材：写真で学ぼう「地球の食卓」学習プラン10

(特活) 開発教育協会発行)



チャド、オーストラリア、メキシコ、クウェート、日本の家族の写真です。

この5つの写真を使って、ランキングを行います。

(1) 写っている食材を生産するのに最も水の量が多いと思う写真を上に、最も少ないと思う写真を下に並べ替えてください。

牛肉にはたくさん水が必要とわかりましたから、だいたいみなさん、オーストラリアが一番上で、チャドを一番下にしていますね。

(2) 次に、食料生産に必要な水を、他の国の水資源に依存している度合いが高いと思う国を一番上に、依存度が低いと思う国を下にしてください。

家族にもよりますが、多分クウェートが一番だと思います。クウェートの穀物自給率は1.2%で石油を売ったお金で食べ物を買うという状況です。チャドは穀物自給率が99.6%なので、オーストラリアと同様、下の方になると思います。

(3) では、その水を得るのに最も労力をかけている家族を一番上に、かけていない家族を一番下にしてください。

日本の家族だけ、料理に水道水を使っています。家の蛇口をひねれば出てくるので楽ですね。他の国の家族は水をスーパーで買ったり、運んできたりしています。



チャドの家族では、12歳のアムナちゃんという女の子が水を手に入れる役割を担っています。

アムナちゃんは、プラスチック容器とピンを口バにくくりつけ、片道30分かけて井戸に水を汲みにいきます。

そのアムナちゃんの日をみんなで見たいと思います。



作業

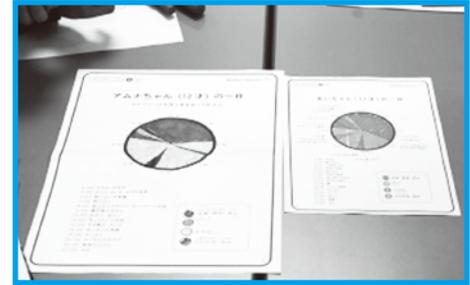
◎アムナちゃんの日

ワークシートに、アムナちゃんが何時に何をするか書かれています。これをもとに、24時間の円グラフを色分けしてください。

塗り終わったら、自分が12歳だった頃とどんな違いがあるか、話し合ってください。

参考に、日本のあいちゃんの一日のスケジュールをお渡しますので、比べてみてください。

このような毎日を過ごす将来アムナちゃんはどんな問題を抱えるでしょうか。



話し合い

いろいろな思いを持たれたと思いますので、何人かの方に、どんなことを考えたか、お話ししていただきたいと思います。

<意見交換>

- アムナちゃんは勉強する時間がほとんどないので、そのまま成長して大人になっても、家の仕事しかできない。
- 勉強時間が少ない。しかし途上国では勉強しても、就ける職がない。
- あいちゃんの勉強が多く、手伝いをしない生活にも問題を感じる。こんなに勉強をしたからといって、幸せになるとは限らない。
- 仕事が増えるのがいいことなのか、という意見も出た。勉強して会社に入るのが幸せなのか。勉強する時間がなくて、畑仕事をしないといけない、でもストレスはそんなになくという生活と、どっちが幸せか。
- どこかちがう環境に出たときに困るだろう。
- 読み書きも計算も出来ないまま大人になると今と同じ状況から抜け出せない。
- 農業にしても、例えば気候が変わっていくなかで新しい品種を育てたり、新しい農業の仕方を学ぶことが必要になったとき、教育を受けていないとそういう情報も得られないと思うので、教育の機会があった方がいいと思う。
- 教育を受けた女性が農業に関わると、家族の収入が何割かアップするというデータも出ている。
- 可能性を持つということで、どんな子にとっても教育は必要だと思う。



この教材は、プランジャパンというNGOが作成した「Because I am a Girl」という資料を活用しました。水に関してアムナちゃんは1日2時間の労働をしている。水を運ぶ役割を女子が担っていることが多いので、その労働による影響についても発展させて考えられたらいいな、と思います。

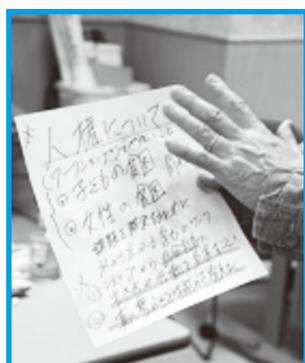
■シェアリング

はじめに自己紹介で使った紙がありましたね。そこに、今日のワークショップで興味を持ったこと、もしくは、自分の教育現場でこのテーマで学習をやってみたいな、と思ったことを書いてみてください。

書き出し



三人組になって、今日の学びの感想や書いたことをお互いに共有してください。



■「水から広がる学び」で学べること



「水から広がる学び」について、どんなことをテーマにして学べるのかということ、もう少しご紹介したいと思います。

水は循環しているのになぜ不足するのかを、イラストを見ながら考える。また、実際に使っている水の量を家で調べるといった内容もあります。エチオピアでは一人当たりの水供給量が10リットル以下です。その状況について考えてみる、また、国連が人間らしい生活をするために必要な水は50リットルとしています。もし50リットルしか使えなかったら自分たちの生活はどうなるのかを考えてみるのもいいですね。

近年はよくオーストラリアやアメリカで干ばつが起きており、トウモロコシ畑が枯れてしまった写真とともに、その影響について書かれている新聞記事を目にすることがあります。中学生以上では、そういった記事を読んでからウェビングをしてみるという取り組みも出来ると思います。

また、DEAR教材ではダム開発や水道の民営化についても取り上げています。

「水」は、本当に学びの切り口が多く、身近な問題から世界の開発の問題について考えることができますので、こうした教材を活用して取り組んでいただけたらうれしく思います。

長い時間でしたが、ご参加ありがとうございました。

2014年度「国際教育教材体験フェア in 滋賀 Part 5」

日時：2014年6月4日(土) 13:00～16:45

会場：ピアザ淡海 参加者数：44名

主催：滋賀県国際協会 共催：JICA関西、国際教育研究会 Glocal net Shiga

第1分科会：ともに生きる豊かな未来を願って

『あんな服こんな服』 『シコツの500年』

■講師：渡辺 智美さん（国際教育研究会 Glocal net Shiga） ■参加者：22名

1) 自己紹介+アイスブレイキング（10分）

渡辺さんの勤務する中学校では、3年生が北海道に修学旅行に行く。そのため、学年の先生たちと勉強をすることになった。

使用した教材：「先住民族とESD」、「続・先住民とESD」

（立教大学ESD研究センター発行）

今日は、みなさんと民族について考える時間としていきたいと思います。



2) アクティビティ：あんな服こんな服（15分）

アジアの地図（国名入り）と写真8枚（衣装を着ている人たち）が入った封筒が各グループに配布された。

「写真は、どこの国の服か考えてみてください。ヒントは、アジアの国です。」（5分）

<反応>インドネシアかなあ、ラオスかなあ。
華やかなイメージがあるから、タイかな。

[答え合わせ]

[感想・気づきの共有]

えー！これも日本なのかー！
同じ国なのに、印象が違う！

- 同じ国の中でも衣装が違ったりする。また、民族衣装を着ている写真はすぐにどこの国かわかったが、普段着の写真だとわからなかった。
- 同じ国でも、民族によって衣装が違うのかな？
- 私たちはアジアに住んでいるので、アジアの国なんだ。

[解説] 一つの国に一つの民族とは限りません。また普段着だと見分けがつかない。私たちはみな普段は特別な生活、違う生活をしているわけではないですね。この写真はアイヌ民族です。アイヌのことで知っていることはありますか。トナカイやラッコという言葉はアイヌ語だそうです。同じ日本に住んでいるのに、知らないことが多いですね。



3) アクティビティ2 「シコツの500年」（45分）

各グループに地図と絵カード、セリフなどのセットが配られた。

「これは、北海道 千歳の地図です。千歳の歴史をたどると、かつては、『シコツ』と呼ばれていました。地図にアイヌの言葉で地名が書かれています。アイヌは、もともと文字を持たない言葉ですので、カタカナで表すようになります。アイヌの辞書で、地名の意味を調べてみてください。」



「アイヌの言葉って、どういう言葉でしょうか。短い言葉ですね。そして、地名は、その場所がどんな場所かを表しています。『ネシコウシ』は、「くるみがたくさんある」という意味。『シコツ（シコトウ）』は、「すごく凹んだ沼」という意味ですね。」

地図の上に封筒の中のカードを指示に従い配置していく。配役を決め、セリフを読み上げていく。

「どんな動物がいますか。シャケ、狼、熊などですね。動物にカムイという言葉をつなげていることが多いです。カムイは『神』を意味します。それだけ、動物を大切にしていたのですね。」



4) ふりかえり (30分)

「みなさんには、500年の歴史を30分に凝縮して体験してもらいました。感想などありますか。」

[感想]

- 倭人の役人の役をしました。アイヌがロシアと手を結んだら・・・ロシアに乗っ取られるかもしれないという気持ちだけで、アイヌの伝統文化を奪ってしまったが、アイヌの伝統を残して日本にしていけばよかった。
- アイヌの子どもの役でした。子どもは、まわりの環境にあわせて、なりゆきの中で生きていくしかないのだと感じた。子どもが最後に、日本人なのか、アイヌなのか・・・自分のアイデンティティについて悩んでいた。そういう気持ちに寄り添う必要があると感じた。地図から見ると、街ができてから、自然が急に減ってしまった。
- アイヌは、自然をととても大切にしてきたのだという思いを感じた。倭人は、損得という考えを持ち込んだ。
- 子どものころ、北海道に行って感じたことは、自然がいっぱいだなあ。だけど、それは、倭人によって作り替えられた自然だったのだとわかった。

「カードに出てくる『サンタン』とは、中国のことです。アイヌは、広範囲に暮らす交易の民でした。授業では、このあと、アイヌ神謡集をまとめた知里幸恵さんを取り上げた番組『そのとき歴史が動いた』を見ました。視聴後、生徒たちには、『わたしが悲しく思ったこと、悔しく思ったことは…』と『もしも私が・・・だったら・・・できた』『私は・・・したい』という点について考えさせ、最後に、『私の願いは〇〇です』に入ることを書いてみるというプログラムを実践しました。」

「国連が先住民族の年とした2007年、日本は、アイヌの人々を先住民族と認めました。先住民とは、立教大学の研究チームによる定義だと、『先住性：もともと、その土地に住んでいた 被支配性：あとから来た人に支配された アイデンティティの保持』と挙げられています。遠い北海道の話として捉えるのではなく、一緒に暮らすこと、共に暮らす社会について考える教材となったのではないのでしょうか。このワークをすると、大和民族の悪いところばかりを感じてしまうという側面もありますが、何をもって良しとするかを考えるきっかけにはなったのではないのでしょうか。」

分科会2：「ブラジルカップリング un dois très」

■講師：永井 しのぶさん（甲賀市立信楽小学校教諭）

■参加者：18名

1) JICA教師海外研修の概要説明・講師紹介（3分）

（JICA関西国際協力推進員 滋賀県担当 郡司より）

2) 講師の自己紹介と教師海外研修に参加した理由について

滋賀県には日系ブラジル人をはじめとする外国人の方が多く住んでいる。学校においても例外ではなく、以前に勤務していた湖南市内の小学校では全校生徒の約15%の子どもが外国にルーツを持つ子どもで、当時、日本語教室を担当していた。その時に、困っている子どもたちと出会い、自分が相手の子どもたちの国について何も知らず、またどう接したらよいのかなど迷っていたことから、距離を縮めるために自分からもっとブラジルについて知ろうと思うようになった。たまたま滋賀県の教員を対象に募集のあった2008年のブラジル友好交流使節団に参加した。視察から戻って、以前よりもさらにブラジルへの関心が増しつつ模索していたタイミングで、今度はJICA教師海外研修の研修先がブラジルであると知り、参加することにした。

3) 今回の教材「ブラジルカップリング un dois très」について

教師海外研修でブラジルに行くときに、どのような授業にしようかと考えた際、子どもたちいかに楽しみながらブラジルについて知ってもらえるか、ということ考えた。そして、同じく研修に参加した「チーム ブラジル」のメンバーで作成したのが、モノランゲージとフォトランゲージを組み合わせたこの教材となった。

4) アイスブレイキング（参加者同士の自己紹介とブラジルの挨拶）

1グループ4～5人のグループに分かれる。いろんな立場の人同士がグループになるように指示した。そして、グループの中で、「ポアタージ！」（ポルトガル語で「こんにちは」の意）と言いながら、ブラジル式の挨拶（Hug 抱き合う）を交わしてみた。

5) グループワーク「ブラジルカップリング un dois très」

- (1) 各グループに配られた①写真、②もの・素材、
③説明文、をテーブルの上に並べる。

- (2) まずは説明文を読み、それとペアになるような写真と、モノ（実物）が3点セットになるよう組み合わせるといゲーム。説明文はなぞなぞ形式で、少しわかりづらく作られており、小さなヒントが文章の中に埋め込まれている。



<マッチング例>

説明文「私は、ブラジルではピメンタと呼ばれています。

かつては黒いダイヤと呼ばれて・・・」

モノ 「白胡椒の実」

写真 「アグロフォレストリー（カカオ、胡椒、果樹、ゴム、マホガニーなどの混農林業）」



(3) 答えあわせと解説

グループごとにカップリングの結果となぜその組み合わせだと思ったかについて発表。



発表に対して、講師から答えあわせと解説があった。前述の例では、説明文ではブラジルにあるアマゾンの森林破壊の問題についての記述、モノ（実物）からは日本からの移民による胡椒の栽培について、写真からは森を育てるアグロフォレストリー、というカップリングから得られる情報の整理と補足が行われた。

カップリングの中には、ややひっかけ問題もあり、海外研修時に撮影されたスライドを交えた解説のときには、その意外性に驚きの声が上がっていた。このようにして参加者は、このアクティビティを通じて、サッカー、食事、アマゾンの自然、日本との文化交流、日本からの移民の歴史、現地の日系社会、日本に輸入されているもの、等といった多岐にわたるテーマについて学んでいった。



[参加者の主な感想]

- 難しかったが面白かった。意外な組み合わせにとっても驚いた。
- ミニゲーム感覚で楽しめた。文章をかなり読み取る必要があった。
- 日本人の目から、自分の国がどのように映っているのかを知ることができる貴重な機会だった。(ブラジル人参加者の感想)

第3分科会：「食文化から多様性を考える『わたしん家の食事から カードゲーム版』」

■講師：川崎 功さん（国際教育研究会 Glocal net Shiga）

■参加者：17名

1) グループ作り、自己紹介（5分）

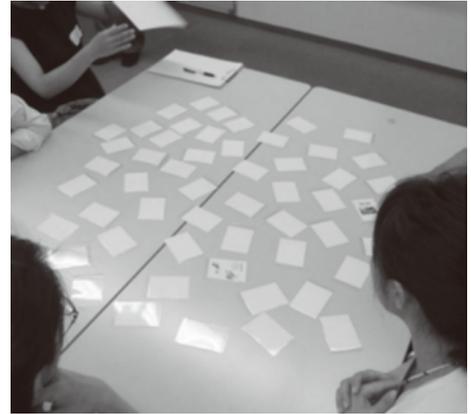
- ・できるだけ多様性のあるグループになるよう、自分から動いて5人グループを作る
- ・自己紹介：名前、所属、「和食といえば何？」

意見例) 祖母の作った鯖寿司、お米、肉じゃが、おでん、味噌汁…

2) カードゲーム『わたしん家の食事から』 (35分)

・ルール説明

トランプの神経衰弱ゲーム形式で、各グループで絵カードを机に広げる。1人1枚与えられた「情報シート（国名とその国出身者の食文化が書いてあるシート）」を他の人に見えないように読む。順番に絵カードを2枚めくり、自分の情報シートの中にある赤字で書かれた情報と同じものを2枚ずつめくり当てるとそのカードを取ることができる。6種類のカードが揃えられれば「あがり」となる。



・ゲームを進めながらいろんな国の文化を知る。

例) 韓国：茶碗を持ち上げない、エジプト：食事の後「アルハムドゥリラー」と言う、
アメリカ：主食は、肉、じゃがいも、など

・ゲーム終了後、残った絵カード、使わなかった「情報シート」の内容も確認する。

【感想】

- 意外な習慣がたくさんあった
- 違う国でも共通している文化がある（いただきます、ごちそうさまが他の国にもある、等）
- 生卵を食べる文化は日本以外にはない
- 日本、韓国、中国は似ている



3) ロールプレイ① (15分)

- ・2人一組になり、それぞれの役割カードを読む。人物になりきり、自分の立場を相手に説明し、問題点をはっきりさせ解決の道を探る。設定は、日本人とベトナム人が一緒にすき焼きを食べる場面。

ポイント 日本人役がベトナム人役に、どのように生卵を食べてみるよう説得したか？

<発表>

- 日本の習慣の説明と味を説得した。（日本人役）
- 衛生管理はしっかりしているという説得を受けて、日本の文化を信じて食べた。（ベトナム人役）
- 食わず嫌いだと思ってしまうと食べてさせた。（日本人役）



すき焼きの写真：肉を小鉢に割りほぐした生卵に浸ける

- ・ベトナム人の役割カードを見て考える。「ベトナム人は刺身、生卵、タコは食べない」と書かれている。つまり、生まれてから一切生卵を食べたことがないから、食べることが信じられない。
- 実は生卵を食べるのは世界的にみても、日本と日本が占領していた一部の地域のみ（台湾、韓国の一部）。気候、衛生面の理由から食べない習慣の国の方が多い。

4) ロールプレイ② (30分)

3人一組になり、それぞれの役割カードを見る。宗教上の理由で給食を食べないAに対し、好き嫌いのあるBがAだけがなぜ給食を食べなくてもよいのかと問い詰めるというもの。卵アレルギーのあるCも意見を出す。

ロールプレイ例)

B「なんで給食たべないの？」

A「お弁当をもっているから。お肉は宗教上食べられない」

B「一人だけおかしいよね」

A「見た目にお肉がなくても、何のスープや、油などを使っているのか給食ではわからないから…。だから、毎日お弁当を持ってきて、宗教の教えを守っていきたい」

C「特別な事情がある場合は仕方ないのでは…。卵アレルギーの経験もあるので少しはわかる。アレルギーは認められるのだから、宗教も食べない理由として認めていけるのではないか」

B「日本にいるのだから…。豚肉を食べても命には関わらないし…。」

A「日本にいるけれども、母の国マレーシアの宗教であるイスラム教の教えで私も育てられてきたので、急には変えられない。食べられないものを無理やり食べさせるのは…」

A「サラダもお肉と一緒に調理している可能性もあるし、わからない。特にスープは何が入っているのかわからない。」

C「同じ宗教の人がたくさんいれば、給食で別の対応は可能だと思う。個別対応は大変だが、そのほうがよいのでは。苦手（食わず嫌い）だから食べたくないという理由と宗教は違うと思う。」



・マレーシアとイスラム教について

コーランの掟について。ハラール認証もあるように、イスラム教の人がハラールを守ることを大切にしている事実を知ることが大事。調味料についてもアルコール類が入っているものは使えない。ハラールを守るために、食費は高くかかっている。見た目は同じ食材でも信仰上適切な処理を行われているものをいただく。

・ロールプレイ②2回目

(役割を変えてもう一度同じロールプレイをやってみる)

実際の教育現場で、子どもたちは多様な背景についてわからないので、給食を食べない子がいることになかなか納得ができない。→ 知識をつけることの大切さ。

・アジアのイスラム人口について説明



5) まとめ (5分)

- ・「違い=間違い ではない」 相手の違いをどのように尊重していくかが問われていくのでは。
- ・これから英語圏、ポルトガル語圏だけではなく、アジアの方も増えるが、どのようにこれらの違いを我々が理解し対処していくかが大切になっていくだろう。
- ・カードゲームの可能性について。教材はこれからも進化させていくことができると考えている。

第4分科会：「アマゾン熱帯林から考える環境問題～ロールプレイなどのワークショップを使って～（JICA教師海外研修実践授業）」

■講師：西田 栄宏さん（東近江市立聖徳中学校） ■参加者数：27人

1) グループ分けと自己紹介（5分）

くじ引きでグループ分けをした後、グループ内で一人30秒ずつ自己紹介を行った。その際に、グループのみんなが互いに握手をするようにした。

2) ブラジルの概要を知る

A) フォトランゲージ（10分）

写真を見て分かったこと、気づいたことを発表した。

ブラジル・サンパウロのレストランの写真

【意見】

- 肉食である。
- 店内が清潔である。
- 白人が多い。
- ポルトガル語で表記されている。
- ローマ法王の姿がテレビに映し出されていて、カトリック教徒が多いのではと予想した。

ブラジルの人々の写真

【意見】

- 日本人みたいな人がいる（日系人か）。
- 白人も黒人もいる。

→ 写真での気づきから、ブラジルが多民族国家であることを伝える。先住民の他に、ポルトガル系の人々やアフリカからの奴隷の子孫、さらにはヨーロッパや中近東、そして日本から移民が暮らしていることを伝える。

→ 他に、田舎の家の写真や、アマゾン由来の穀物を飼料用に使うことを反対するマクドナルドのキャンペーン写真などが紹介された。

B) 日本とのつながりを貿易から考えるワーク（20分）

① ブラジルからの輸入品について

様々なものが描かれたカード（例えば、牛丼、航空機、味噌、タバコ、座布団、パーム油など）を見て、ブラジルから日本への輸入品と関係のあるものを選ぶワークを行った。

② ブラジルの農畜産物の話

ブラジルで作られている主要な農畜産物の生産量ランキングを見る。オレンジ、サトウキビ、コーヒーは世界一位の生産量であることが分かる。



③ ブラジルから日本への輸入品の共通点を探す。

既製品が少なく、原材料が多いことや、広大な土地を使って作るものが多いといった意見が出た。



3) 動画：アマゾンにおける自然環境の破壊に関する動画の鑑賞（10分）

アマゾンでは、森林伐採や開墾のために森を焼くといった行為が行われており、その結果アマゾンの砂漠化や温暖化が起こっていることがこの動画によって伝えられた。これらの森林破壊を止めるためには、伐採を止めることが求められるのだが、問題はそう単純ではない。森林伐採や、開墾が必要とされる牧場経営、そしてパームやしのプランテーション、それら全てが人々の生活とは切り離せないという現状があるとの説明があった。

4) ロールプレイ

「先住民の森をどう利用していくか」という問題について、様々な立場になって会議をする。

【立場】

- | | | |
|------------|----------|-----------------|
| ○先住民長老 | ○先住民若者 | ○穀物メジャー多国籍企業役員 |
| ○国営石油会社の幹部 | ○日系農業組合長 | ○環境コンサルティング会社役員 |

A) それぞれの立場や状況がより分かるように、パワーポイントとビデオを観る。(20分)

新たな森林運営の方法として、アグロフォレストリーという方法や、大豆からバイオマスエタノールが作られること、また世界的に排出権取引が行なわれている現状などを知ってもらう。また、先住民の文化や暮らしを伝えるアマゾンからのメッセージも観た。

B) グループで、村の未来をどうするべきかをそれぞれの立場で考える。(30分)

先住民長老役の人は、森はこのままにして次の世代に残したいと答えたが、一方で先住民若者役からは、森よりも車や携帯がほしいという意見が出た。また、環境コンサルティング会社の人は、森が無くなると動物がいなくなると心配し、多国籍企業の役員は、森は全て大豆畑にするべきだと答えた。それぞれの立場で話し合った結果、村の未来は排出権取引とアグロフォレストリーを組み合わせたいと答えるグループがほとんどであった。

<まとめ>

- ・立場によって意見が違っていることがこの問題の難しさである。
- ・どの意見が一番いいかは、視点によって違う。
- ・このような立場によって意見が違う問題は、慎重に対応していかなければならない。

オリジナル教材をリニューアルしました！

わたしん家の食事から

【カードゲーム版】

滋賀県内に住む外国出身の方々の協力のもと

世界の食文化について学ぶため

2006年に開発した教材

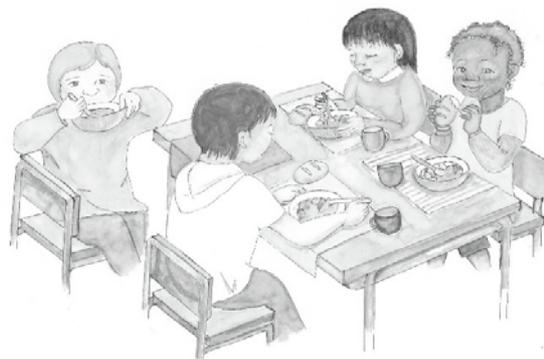
「わたしん家の食事から」を

今回、より使いやすく“カードゲーム版”として

リニューアルしました。

国際教育、人権教育などの授業や講座など

幅広くご活用ください。



対象：小学校中学年以上

この教材のねらい

1. 世界の豊かな食文化について学ぶことができます。
2. 多様な文化について、もっとも身近な食文化を通して、異文化に遭遇する（カルチャーショックの）機会をつくれます。
3. 異文化にふれることで、自国文化の独自性や特異性、また世界の文化との共通性を見いだします。
4. 日本で暮らす異なる文化背景をもつ人たちが、日本の文化について、どのように考え、感じているかを客観的に見いだします（先入観、ステレオタイプに揺さぶりをかけます）。
5. 日本の食文化を受け入れられず困惑している外国にルーツを持つ児童生徒の気持ちを理解するきっかけとします。



【紹介している国】

中国、韓国、バングラデシュ、エジプト
イタリア、ドイツ、アメリカ、
ブラジル、ニュージーランド

お問合せ先

(公財) 滋賀県国際協会

1セット **2,200円** (税別)

(滋賀県国際協会 会員価格 2,000円 (税別))

【セット内容】

- 情報シート (9種×1枚)
- 穴うめ情報シート (9種×1枚)
- 絵カード (54枚×6セット分)
- 解説書 (絵カード マスター原稿含む)

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海2階
電話 077-526-0931 FAX 077-510-0601
E-mail siamail@mx.bw.dream.jp URL <http://www.s-i-a.or.jp>

【 実践事例紹介 】 甲賀市立信楽小学校 5 年生 総合的な学習の時間「食から世界を見てみよう」

カード合わせ“わたしん家の食事から”（2 時間）

- ① 配られた穴うめ情報シートに、答えを予想して書き入れる。
（個人作業）
- ② 予想した答えを参考にしながら、グループごとに情報シートに当てはまる内容の絵カードを順番に取る。（グループ作業）
 - グループ全員がそれぞれ 6 種類のカードをそろえられるよう相談しながら、協力して活動する。



- ③ 答え合わせ・ふりかえりを行う。



ブラジルは暑い地域が多いので、生ものを食べる習慣がありません。



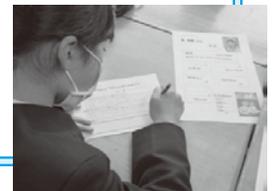
主食がお米だった情報シートを持っていた人は手を挙げてみよう！
たくさんの国でお米が食べられているんだね。

《子どもたちの感想》

わかったこと、驚いたこと、疑問に思ったこと、もっと調べたいこと



- バングラデシュでも米を食べるんだなぁと思った。
- 外国の人は、ほとんど手で食べていると思っていたけど、違いました。
- みんなと世界を学ぶことができたから、今日は楽しかったです。
- 近い国でも違うことがたくさんあった。当たり前前かが違ったりしたから、もっと知りたい。
- 宗教によって、どのような違いがあるか知りたい。
- なぜ、ほかの国はお箸を使わないのかが疑問。
- 世界の服、気候、建物なども調べてみたいくなりました。



＜実践者より＞

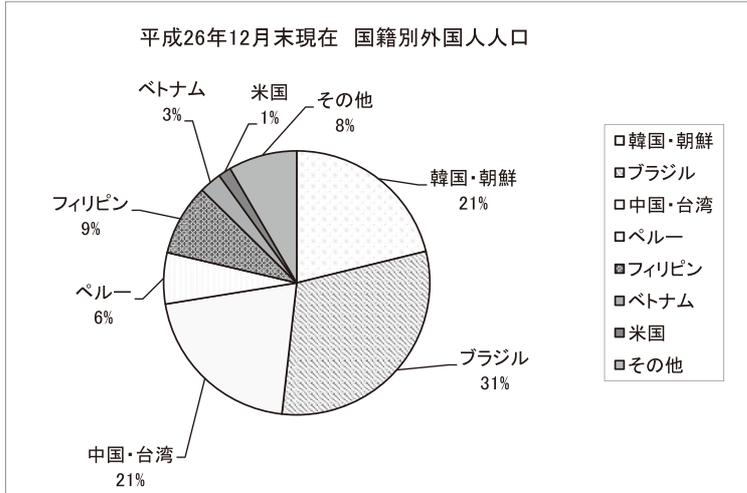
この授業の翌日、米を主食とする国々や世界の挨拶の言葉、イスラム教などについて自主的に調べてきた子どもたちがいました。今回の授業が、子どもたちの好奇心を駆り立て、調べる意欲へつながったのだと実感しました。また、子どもたちが「ちがい」を肯定的に捉えられる姿はすばらしいと感じたので、今後も、世界の多様な文化について関心を高め、ちがいを尊重できる姿勢を育むような活動を試みたいと思います。 実践者：永井 しのぶ

資料集

- ◇ 滋賀県における国籍別外国人人口
- ◇ 国際教育研究会 Glocal net Shiga 活動報告
- ◇ 国際教育・開発教育貸出教材の紹介

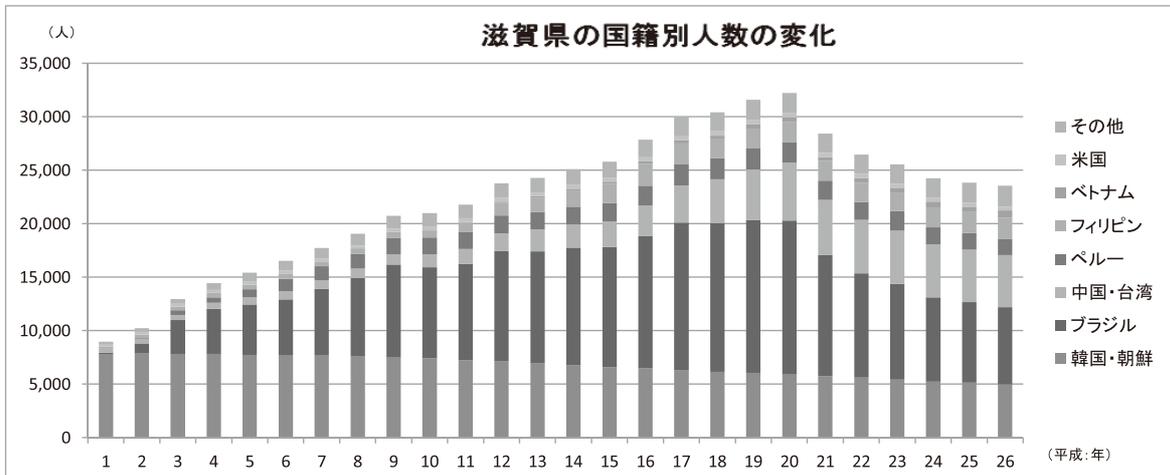
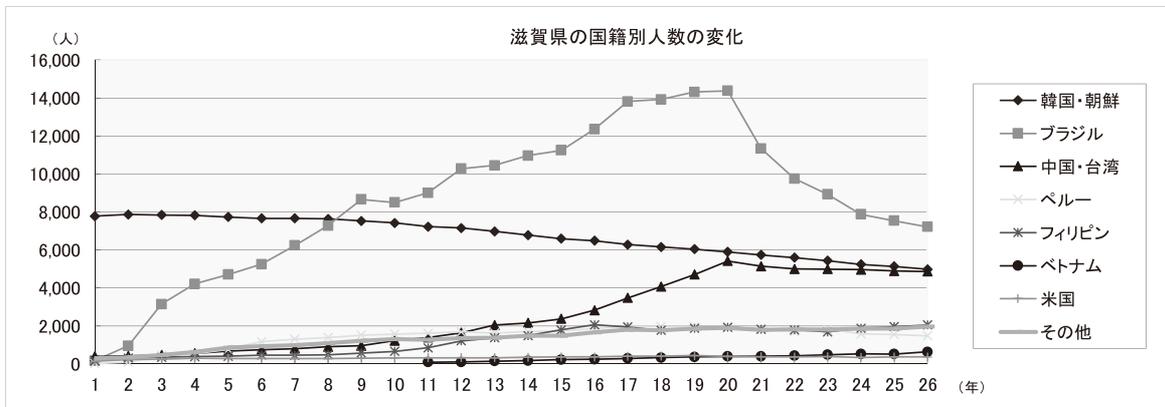
滋賀県における国籍別外国人人口

公益財団法人滋賀県国際協会 作成



国籍	人口数
韓国・朝鮮	4,982人
ブラジル	7,215人
中国・台湾	4,863人
ペルー	1,477人
フィリピン	2,053人
ベトナム	635人
米国	367人
その他	1,963人
合計	23,555人

*国籍数等:88ヶ国1地域



外国人人口の比率が2%以上の市町村 (平成26年12月末現在)

市町名	外国人人口(人)	総人口(人)	外国人比率(%)	備考(上位3国籍)
1 湖南市	2,170	54,939	3.95%	ブラジル 1,038人, ペルー 334人, 韓国・朝鮮 330人
2 愛荘町	685	21,203	3.23%	ブラジル 412人, フィリピン、86人, 中国・台湾 60人
3 甲賀市	2,553	92,836	2.75%	ブラジル 1,055人, 中国・台湾 397人, フィリピン 293人
4 長浜市	2,901	121,818	2.38%	ブラジル 1,565人, 中国・台湾 453人, ペルー 213人
5 東近江市	2,578	115,704	2.23%	ブラジル 1,305人, 中国・台湾 387人, フィリピン 268人
県全体	23,555	1,421,273	1.66%	ブラジル 7,215人, 韓国・朝鮮 4,982人, 中国・台湾 4,863人

※滋賀県商工観光労働部観光交流局の調査に基づく。
 ※平成23年12月末までは外国人登録者数、平成24年12月末以降は住民基本台帳人口による
 ※平成25年12月末の統計より統計が「中国」「台湾」でそれぞれ統計をまとめています。
 ※県民60人(60.3人)に1人が外国人

「国際教育研究会 **Glocal net Shiga**」について

私たち、「国際教育研究会 **Glocal net Shiga** (くろーがる ネット し が)」は平成15年(2003年)4月に立ち上がったグループです。名前にある“**Glocal**”とは **Global + Local** を結びつけた造語です。“**Think Globally, Act Locally**” (地球規模で考え、地域から行動する) という開発教育/地球市民教育/グローバル教育の地域社会に対する考え方を現すことばがあり、地球と地域を結ぶことばとして生まれました。

このような考え方をうけ、地元滋賀 (Shiga) で地域に根ざした人たちをつなぎ (Network)、みんなで一緒に地球市民を育む活動に取り組んでいきたいという思いが込められています。

会のねらいについて

- 地球上には、自国文化を含め、さまざまな生活・文化等があることを知り、多様性を受け入れること **多様性の尊重**
- 地域には、さまざまな文化背景や価値観等をもつ人びとがともに暮らしていることを認識し、多文化共生の意識を育むこと **多文化共生社会づくり**
- 世界と自分とはつながっていること、自分たちの生活と地球のどこかで起こっている問題が密接につながっていることを理解すること **相互依存関係の理解**
- 地球的課題を解決するために行動すること **公正・平和な社会づくり**
など

こうしたことをねらいとして、さまざまな実践方法 (おもに参加型学習法) を学びながら、国際教育を促進することを目的としています。教育関係者・国際協力NGO関係者・外国人住民・地域国際協会関係者、学生、青年海外協力隊OVなど、さまざまな立場や経歴の持ち主が参加しています。これまでに滋賀県の特徴を生かした題材をとらえ、「ブラジルボックス」・「わたしん家の食事から」 「非識字体験ゲーム『ここは、何色?』『初めてののお見舞い』」、「『言葉がわからない』体験ゲーム 何が起こった? (震災編)」の教材を開発してきました。また、より多くの方に国際教育を体験していただくよう年数回、国際教育ワークショップを開催しております。今後も幅広い知識や情報の交換を行い、より深みのある内容を取り上げていきたいと考えています。

入会について

毎月1回日曜日に例会を開催しています。さまざまな経歴のメンバーが集まるクラブ活動のような会です。渡航経験や語学については、まったく心配していただく必要はありませんので、この研究会にご関心のある方は、お気軽に下記までお問い合わせください。国際教育・開発教育についての企画相談、講師派遣も随時承ります。

<お問合せ先>

公益財団法人滋賀県国際協会 担当 大森

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海 2階

電話:077-526-0931 ファックス:077-510-0601

E-mail:omori@s-i-a.or.jp

研究会 平成26年（2014年）度の主な活動について

開催日	内 容
4 / 27	国際教育教材体験フェア 分科会デモンストレーション 『あんな服こんな服』・『シコツの500年』 「わたしん家の食事から 改訂版」作成について話し合い 講師依頼対応について、神戸スタディツアーについて話し合い
5 / 18	国際教育教材体験フェア 分科会デモンストレーション「わたしん家の食事から カードゲーム版（試作版）」 「わたしん家の食事から 改訂版」作成について話し合い 「世界がもし100人の村だったら」最新データ版の共有 神戸スタディツアー下見報告
6 / 7	国際教育教材体験フェア 分科会参加
7 / 20	「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業 滋賀県総合教育センター 10年経験者選択研修について話し合い
8 / 4	JICA関西 国際理解・多文化共生のためのセミナー分科会で「言葉がわからない体験ゲーム 何が起こった？ （震災編）」を实践
8 / 6	滋賀県総合教育センター 初任者10年経験者選択研修「国際理解教育」 実施
8 / 17・18	様々な宗教を学ぶスタディツアー in 神戸 参加
9 / 21	「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業 2014年度国際教育ワークショップ テーマ・講師について話し合い
10 / 19	京都市立堀川高校生と一緒に「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業 2014年度国際教育ワークショップ 内容決定について報告
11 / 16	「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業
12 / 14	京都市立堀川高校生と一緒に「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業
1 / 17	2014年度国際教育ワークショップ「水から広がる学び」参加 講師依頼対応について話し合い
1 / 22	新教材「わたしん家の食事から カードゲーム版」解説書掲載用モデル授業の实践 甲賀市立信楽小学校にて
1 / 25	「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業 講師依頼対応について話し合い
2 / 8	「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業 講師依頼対応について話し合い
3 / 15	「わたしん家の食事から カードゲーム版」作成作業 次年度 国際教育教材体験フェアについて話し合い

<様々な宗教を学ぶスタディツアー in 神戸 スナップショット>



国際教育・開発教育教材の紹介および貸し出し規定について

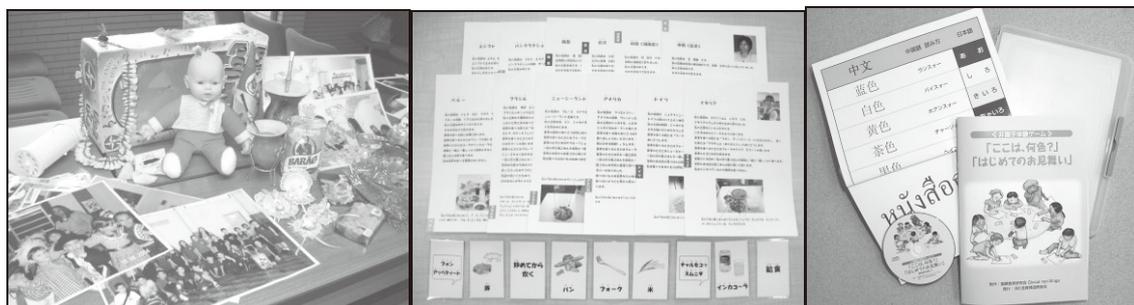
(公財) 滋賀県国際協会

当協会では、国際理解教育および開発教育に関する資料・教材(ビデオ等も含む)を577点(H26年度末現在)所蔵しており、自由に閲覧・視聴することができますので、お気軽にご利用ください。
なお、当協会ホームページからも教材目録、貸出申請書様式が入手できます。

<http://www.s-i-a.or.jp/kokusai/kyouzai/index.htm>

<利用について>

- 閲覧・視聴 どなたでもご自由にご利用いただけます。
ただし、事務所にて保管しておりますので、閲覧を希望される場合は、職員にその旨お伝えください。
- 利用時間 日曜日から金曜日まで(祝日を除く) 午前9時から午後5時まで
- 貸出 原則として、会員および団体(学校を含む)に限ります。
所定の貸出申込書にご記入の上、当協会窓口にご提出ください。
貸出期間: 2週間以内(申請により期間延長可能)
貸出冊数: 1回5点以内
- 返却 当協会窓口まで直接ご返却ください。やむを得ないと認められる場合は、借受側の料金負担のもとに郵送・託送を認めます。
なお、破損、紛失の場合は実費をご負担いただきます。



貸出教材の一部

<お問合せ先> 公益財団法人 滋賀県国際協会

〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2階

電話 077-526-0931 ファックス 077-510-0601

HP <http://www.s-i-a.or.jp> E-mail siamail@mx.bw.dream.jp

国際教育・開発教育 貸出教材目録

分類番号	教 材 名	発 行 ・ 出 版 社	種 類	対 象
1	0-0概論1 NGOスタッフのための国内事業ハンドブック	開発教育協会	ブックレット	
2	0-0概論2 参加型 ワークショップ入門	明石書店	書籍	
3	0-0概論3 テキスト国際理解	国土社	書籍	
4	0-0概論4 国際理解教育 地球市民を育てる授業と構想	国土社	書籍	
5	0-0概論5 国際理解 重要用語300の基礎知識	明治図書	書籍	
6	0-0概論6 南北問題と開発教育 地球市民として生きるために	亜紀書房	書籍	
7	0-0概論7 開発教育2006 Vol.53 特集 開発教育と教材	明石書店	書籍	
8	0-0概論8 地球市民教育のすすめかた	明石書店	書籍	小学生以上
9	0-0概論9 はてな？ なぜかしら？ 国際問題 全3巻	教育画劇	書籍	
10	0-0概論10 開発教育2006 No.47	開発教育協会	ブックレット	
11	0-0概論11 開発教育2006 No.49 特集 開発教育のこれまでとこれから	開発教育協会	ブックレット	
12	0-0概論12 開発教育2006 No.50 特集 平和を築く学び	開発教育協会	ブックレット	
13	0-0概論13 開発教育2006 No.51 特集 地域から描くこれからの開発教育	開発教育協会	ブックレット	
14	0-0概論14 開発教育2006 No.52 特集 いのちを育む学び	開発教育協会	ブックレット	
15	0-0概論15 開発教育実践の手引き 開発教育ガイドブック2	国際協力推進協会	ブックレット	
16	0-0概論16 「開発教育」ってなめに？ 開発教育Q&A集 改訂版	開発教育協会	書籍	
17	0-0概論17 開発教育キーワード51 開発教育ブックレットシリーズNo.5	開発教育協議会	ブックレット	
18	0-0概論18 新しい開発教育のすすめ方	古今書院	書籍	小学生以上
19	0-0概論19 新しい開発教育のすすめ方II	古今書院	書籍	小学生以上
20	0-0概論20 World studie 学びかた・教えかたハンドブック	国際理解教育センター	書籍	
21	0-0概論21 地球市民を育む学習 -Global teacher, Global learner	明石書店	書籍	小学生以上
22	0-0概論22 DEAR News 100号～	開発教育協会	ニュースレター	
23	0-0概論23 開発教育 特集参加型開発と参加型学習	開発教育協会	書籍	
24	0-0概論24 いっしょにESD！環境・人権・参加の新世紀教育	国際理解教育センター	ブックレット	
25	0-0概論25 「地球時代」の教育とは	岩波書店	書籍	
26	0-0概論26 地域から描くこれからの開発教育	新評論	書籍	
27	0-0概論27 開発教育2008 特集 開発教育と市民性	開発教育協会	書籍	
28	0-0概論28 開発教育2009 特集 開発教育の教師・指導者とファシリテーター	開発教育協会	書籍	
29	0-0概論29 開発教育2010 特集 オルタナティブな経済と開発教育	開発教育協会	書籍	
30	0-0概論30 開発教育2011 特集 オルタナティブな教育と開発教育	開発教育協会	書籍	
31	0-0概論31 パウロ・フレイレ「被抑圧者の教育学」を読む	太郎次郎社エディタス	書籍	
32	0-0概論32 世界で生きるカー自分を本当にグローバル化する4つのステップ	英治出版	書籍	
33	0-0概論33 シティズンシップと教育—変容する世界と市民性	顕草書房	書籍	
34	1-0実践事例1 わくわく開発教育 開発教育ブックレットシリーズNo.2	開発教育協議会	ブックレット	
35	1-0実践事例2 いきいき開発教育 総合学習に向けてたカリキュラムと教材	開発教育協議会	ブックレット	
36	1-0実践事例3 つながれ開発教育 学校と地域のパートナーシップ事例集	開発教育協議会	ブックレット	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

37	1-0-実践事例4	チャレンジ総合的学習1 中学校「国際理解」ファックス教材集	明治図書	書籍	中学生以上
38	1-0-実践事例5	「いのち」を考える授業プラン48	小学館	書籍	小学生以上
39	1-0-実践事例6	人間関係を豊かにする授業実践プラン50	小学館	書籍	小学生以上
40	1-0-実践事例7	みんなとの人間関係を豊かにする教材55	小学館	書籍	小学生以上
41	1-0-実践事例8	いっしょに学ぼう Learning Together	国際理解教育センター	ブックレット	
42	1-0-実践事例9	TOOL8 8つの参加型く基本ツール>を使いこなす	国際理解教育センター	ブックレット	
43	1-0-実践事例10	STEP5 参加型ですすめる5つのステップ	国際理解教育センター	ブックレット	
44	1-0-実践事例11	参加型で伝える12のものの方・考え方	国際理解教育センター	ブックレット	中高生以上
45	1-0-実践事例12	対立は悪くない ～学校・地域の問題解決に活かす～	国際理解教育センター	ブックレット	
46	1-0-実践事例13	Let's Cooperate 穏やかにもめごとを解決するための学びかた・教えかたハンドブック	国際理解教育センター	ブックレット	
47	1-0-実践事例14	ハンドブック 楽しく学び合うワークショップ	国際理解教育情報センター	ブックレット	
48	1-0-実践事例15	みんなですすめよう！ 教室と世界 「総合的な学習の時間（国際理解）」に役立つ学習プラン	(財) 福島県国際交流協会	ブックレット	
49	1-0-実践事例16	国際理解教育ハンドブック 地域に暮らす外国人と一緒に学ぼう！	名古屋国際センター	ブックレット	
50	1-0-実践事例17	参加型学習で世界を感じる 開発教育実践ハンドブック	開発教育協会	ブックレット	
51	1-0-実践事例18	開発教育・国際理解教育ハンドブック 小中学校教育員用副読本	国際協力推進協会	ブックレット	
52	1-0-実践事例19	教室から地球へ 開発教育・国際理解教育 虎の巻	JICA中部国際センター	ブックレット	
53	1-0-実践事例20	対立から学ぼう 中等教育におけるカリキュラムと教え方	国際理解教育センター	ブックレット	中高生以上
54	1-0-実践事例21	ERIC レッスンバンク	国際理解教育センター	ペーパー	
55	1-0-実践事例22	レッスンバンク 『ワールドスタディーズ』追加・発展教材集	国際理解教育センター		
56	1-0-実践事例23	レッスンバンク 『人権教育ファシリテーターハンドブック』追加・発展教材集	国際理解教育センター		
57	1-0-実践事例24	活動（アクティビティ）を進める国際理解教育教材 全12セット 2005年改訂版	地球の友と歩む会/LIFE	ワークキット	
58	1-0-実践事例25	グローバル・クラスルーム	明石書店	書籍	
59	1-0-実践事例26	身近なことから世界と私を考える授業	明石書店	書籍	
60	1-0-実践事例27	市民学習実践ハンドブック	開発教育協会	書籍	
61	1-0-実践事例28	国際交流・国際協力に基づくESD教材・カリキュラム	松山ESD促進実行委員会	書籍	
62	1-0-実践事例29	食からみえる「現代」の授業	太郎次郎エディタス	書籍	
63	1-0-実践事例30	はじまりをたどる「歴史」の授業	太郎次郎エディタス	書籍	
64	1-0-実践事例31	若者のためのESD 「私」から広がる世界	ESDRC	書籍	
65	1-0-実践事例32	身近なことから世界と私を考える授業II オキナワ・多みんぞくニホン・核と温暖化	明石書店	書籍	
66	1-0-実践事例33	世界と私と未来をつなぐ授業づくりガイド 開発教育・ESDを教室へ	開発教育協会	書籍	
67	1-0-実践事例34	開発教育実践ハンドブック 参加型学習で世界を感じる[改訂版]	開発教育協会	書籍	
68	1-0-実践事例35	社会参画の授業づくり-持続可能な社会に向けて	古今書院	書籍	
69	1-0-実践事例36	ファシリテーション・グラフィック入門	明治図書出版	書籍	
70	1-0-実践事例37	グループディスカッションで学ぶ社会学トレーニング	三省堂	書籍	
71	1-0-実践事例38	「共に生きる」をデザインする グローバル教育教材と活用ハンドブック	メディア総合研究所	書籍	
72	1-1-実践事例1	アクティビティ事典・2002年度版	国際理解教育センター	CD	
73	2-0-南北問題1	フード・ファースト・カリキュラム 食べものを通じて世界を見つめよう	国際理解教育センター	ブックレット	中学生以上

国際教育・開発教育 貸出教材目録

74	2-0南北問題2	テーマワーク グローバルな視野を活動の中で育てる	国際理解教育センター	ブックレット	
75	2-0南北問題3	食べものから世界が見える	地球市民アカデミア	ワークブック	
76	2-0南北問題4	マジカルバナナ	地球の木	ワークブック	小中学年以上
77	2-0南北問題5	改訂版 NEWマジカルバナナ	地球の木	ワークブック	小中学年以上
78	2-0南北問題6	「援助」する前に考えよう 参加型開発とPLAがわかる本	開発教育協会	ブックレット	
79	2-0南北問題7①②	いい貿易って何だろう いっぱいのコーヒーから考える世界の貿易 開発教育教材シリーズ②	開発教育協議会	ブックレット	中学生以上
80	2-0南北問題8	たずねてみよう！ カレーの世界 開発教育教材シリーズ③	開発教育協議会	ブックレット	小中学年以上
81	2-0南北問題9	改訂版 たずねてみよう！ カレーの世界 開発教育教材シリーズ③	開発教育協会	ブックレット	
82	2-0南北問題10①②	新・貿易ゲーム 開発教育教材シリーズ④	開発教育協会	ブックレット	小学生以上
83	2-0南北問題11	新・貿易ゲーム [改訂版]	開発教育協会	ブックレット	
84	2-0南北問題12	貧困と開発 豊かさへのエンパワーメント	開発教育協会	ブックレット	
85	2-0南北問題13	コーヒーカップの向こう側	開発教育協会	ブックレット	
86	2-0南北問題14	小学校 ユニセフによる地球学習の手引き	教育出版	書籍	小学生以上
87	2-0南北問題15	中学校 ユニセフによる地球学習の手引き	教育出版	書籍	中学生以上
88	2-0南北問題16	地球に学ぶ新しい地理授業	古今書院	ブックレット	
89	2-0南北問題17	私たちの声が聞こえますか？ 貧しい人々の声	世界銀行	ブックレット	
90	2-0南北問題18	コンビニ弁当 16万キロの旅	太郎次郎社	書籍	
91	2-0南北問題19	世界から貧しさをなくす30の方法	合同出版	書籍	
92	2-0南北問題20	世界と地球の困った現実	明石書店	書籍	
93	2-0南北問題21	歩いてみてきたモノのこし方行末	京都自由学校	ブックレット	
94	2-0南北問題22	バナナとエビと私たち 岩波ブックレットNo.551	岩波書店	ブックレット	
95	2-0南北問題23	フェア・トレード 公正なる貿易を求めて	新評論	書籍	
96	2-0南北問題24	日本はどこへ行く？	太郎次郎社	書籍	
97	2-0南北問題25	世界の貧困 1日1ドルで暮らす人びと	青土社	書籍	
98	2-0南北問題26	発展神話の仮面を剥ぐ グローバル化は世界を豊かにするのか？	古今書院	書籍	
99	2-0南北問題27	徹底解剖100円ショップ 日常化するグローバルゼーション	コモンズ	書籍	
100	2-0南北問題28	たみちゃんとう南の人びと	明石書店	書籍	
101	2-0南北問題29	たみちゃんとう南の人びと part2	明石書店	書籍	
102	2-0南北問題30	たみちゃんとう南の人びと part3	明石書店	書籍	
103	2-0南北問題31	世界がもし100人の村だったら (英訳付)	マガジンハウス	書籍	小学生以上
104	2-0南北問題32	世界がもし100人の村だったら②	マガジンハウス	書籍	小学生以上
105	2-0南北問題33	世界がもし100人の村だったら③たべもの編	マガジンハウス	書籍	小学生以上
106	2-0南北問題34	世界がもし100人の村だったら④子ども編	マガジンハウス	書籍	小学生以上
107	2-0南北問題35	新・ワークショップ版 世界がもし100人の村だったら	開発教育協会	ブックレット	小学生以上
108	2-0南北問題36	改訂版 100人村カードセット	開発教育協会	ブックレット	小学生以上
109	2-0南北問題37①②	100人村ワークショップセット		ワークブック	小学生以上
110	2-0南北問題38	レヌカの学び	あおもり開発教育研究会	ワークブック	小学生以上

国際教育・開発教育 貸出教材目録

111	2-0南北問題39	ケータイの一生 — ケータイを通して知る 私と世界のつながり	開発教育協会	ブックレット
112	2-0南北問題40	お弁当屋さんゲームー食のグローバル化を考える	開発教育協会	ブックレット
113	2-0南北問題41	ケータイの裏側	コモンスズ	書籍
114	2-0南北問題42	世界の半分が餓えるのはなぜ	合同出版	書籍
115	2-0南北問題43	世界がもし100人の村だったら 完結編	マガジンハウス	書籍
116	2-0南北問題44	NHK地球データマップ 世界の“今”から“未来”を考える	NHK出版	書籍
117	2-0南北問題45	原木のある森 コーヒーのはじまりの物語	アフリカ理解プロジェクト	書籍
118	2-0南北問題46	フードマイレージどこからくる？私たちの食べ物	開発教育協会	書籍
119	2-0南北問題47	世界中から人身売買がなくならないのはなぜ？	合同出版	書籍
120	2-0南北問題48	ワークショップ版 世界がもし100人の村だったら 第3版	開発教育協会	ブックレット
121	2-0南北問題49	カップめんから世界が見える	WE21 ジャパン 開発教育部会	ワークキット
122	2-0南北問題50	地球の水のものがたり～命の水が遠ざかる国～	WE21 ジャパン 開発教育部会	ワークキット
123	2-0南北問題51	戦闘機1機で学校何校つくれるか？	合同出版	書籍
124	2-0南北問題52	世界から飢餓を終わらせるための30の方法	合同出版	書籍
125	2-0南北問題53	旅をしながら	いのちのことは社	絵本
126	2-0南北問題54	懐かしい未来～ラダックに学ぶこと	なつみらSHOP	書籍
127	2-0南北問題55	妹は3才 お医者さんがいてくれたなら	合同出版	書籍
128	2-0南北問題56	ダイアモンドはほんとうに美しいのか？	合同出版	書籍
129	2-0南北問題57	ぼくは8歳、エイズで死んでいくぼくの話を聞いて	合同出版	書籍
130	2-0南北問題58	紛争、貧困、環境破壊をなくすために 世界の子どもたちが語る20のヒント	合同出版	書籍
131	2-0南北問題59	マジカルバナナ V3	地球の木	ワークキット
132	2-1南北問題1	徹底解剖100円ショップ 日常化するグローバル化	アジア太平洋資料センター	ビデオ
133	2-1南北問題2	あぶない野菜 グローバル化する食卓	アジア太平洋資料センター	ビデオ
134	2-1南北問題3	奪われたエビ	アジア太平洋資料センター	ビデオ
135	2-1南北問題4	エビの向こうにアジアが見える	アジア太平洋資料センター	ビデオ
136	2-1南北問題5	コーヒーの秘密 南北問題が見えてくる！	アジア太平洋資料センター	ビデオ
137	2-1南北問題6	種子をまもれ！ アグリビジネスとたたかうインド農民	アジア太平洋資料センター	ビデオ
138	2-1南北問題7	バナナ植民地・フィリピン	アジア太平洋資料センター	ビデオ
139	2-1南北問題8	ゴミを生かす人びと	アジア太平洋資料センター	ビデオ
140	2-1南北問題9	路上の子どもたち ブラジル・ストリートチルドレンの闘い	アジア太平洋資料センター	ビデオ
141	2-1南北問題10	地球データマップ	NHK	ビデオ
142	2-1南北問題11	つながっている世界 今日からできることってなんだろう？	和歌山県人権啓発センター	CD
143	2-1南北問題12	身近なモノを通して考える、世界の貧困・格差・環境 私たちの暮らしと世界のつながり	関西NGO協議会	DVD
144	2-1南北問題13	あいのり「緑の革命」	日本国際飢餓対策機構	DVD
145	2-1南北問題14	ゴンドールのやさしい光 パワーポイント版	日本国際飢餓対策機構	DVD
146	2-1南北問題15	バイオ燃料 畑でつくるエネルギー	アジア太平洋資料センター	DVD
147	2-1南北問題16	食べるためのマグロ売るためのマグロ	アジア太平洋資料センター	DVD

国際教育・開発教育 貸出教材目録

148	2-1南北問題17	バームオイル			アジア太平洋資料センター	DVD	
149	2-1南北問題18	懐かしい未来〜ラダックに学ぶこと&地域から始まる未来：グローバル経済を超えて			なつみらSHOP	DVD	
150	2-1南北問題19	フードイंक				DVD	
151	2-1南北問題20	おじいさんと草原の小学校			アミューズソフトエンタテインメント	DVD	
152	3-0平和1	世界を変えるお金の使い方			ダイモモンド社	書籍	
153	3-0平和2	戦争をやめさせ環境破壊をくいどめると新しい社会のつくり方			合同出版	書籍	
154	3-0平和3	[図説]世界の紛争地域			PHP研究所	書籍	
155	3-0平和4	ほんのすこしの勇気から 難民のオレアちゃんがおしえてくれたこと			求龍堂	書籍	
156	3-0平和5	母さん、ぼくは生きてます			マガジンハウス	書籍	
157	3-0平和6	正直な気持ちで話そう イスラエル、パレスチナのリアル・ライフ			たちばな出版	書籍	
158	3-0平和7	地雷の村で「寺子屋」づくり			PHP研究所	書籍	
159	3-0平和8①②	Talk for Peace! もっと話そう!			開発教育協議会	ブックレット	中学生以上
160	3-0平和9	アフガニスタンから来たモハメド君のおはなし			つげ書房新社	書籍	
161	3-0平和10	ぼくの見た戦争 2003年イラク			ポプラ社	書籍	
162	3-0平和11	Peace Archives 平和ミュージアム (DVD付)			岩波書店	書籍・DVD	
163	3-0平和12	なんみん 難民理解のためのワークブック 故郷をはなれて			難民事業本部	ブックレット	
164	3-0平和13	増補改訂版 Talk for Peace もっと話そう! 平和を築くためにできること			開発教育協会	ブックレット	中学生以上
165	3-0平和14	アジアのころ (英訳付)			自由国民社	絵本	
166	3-0平和15	サニーのおねがい 地雷ではなく花をください (英訳付)			自由国民社	絵本	
167	3-0平和16	サニー カンボジアへ 続・地雷ではなく花をください (英訳付)			自由国民社	絵本	
168	3-0平和17	サニー ボスニア・ヘルツェゴビナへ 続々・地雷ではなく花をください (英訳付)			自由国民社	絵本	
169	3-0平和18	サニー アフガニスタンへ 心をこめて地雷ではなく花をください (英訳付)			自由国民社	絵本	
170	3-0平和19	難民と地雷 全3巻			草土文化	書籍	小中学年以上
171	3-0平和20	平和のアクティビティブック			YMCA	ブックレット	
172	3-0平和21	ポーポキ、平和って、なに色?			エピック	絵本	
173	3-0平和22	イマジン9 想像してごらん、戦争のない世界を			合同出版	絵本	
174	3-0平和23	ほんのすこしの勇気から 難民のオレアちゃんがおしえてくれたこと			求龍堂	書籍	
175	3-0平和24	クラスター爆弾なんてもういらない。世界から兵器をなくすみんなの願い			合同出版	書籍	
176	3-0平和25	岩波DVDブック Peace Archives 東京・ゲルニカ・重慶 空襲から平和を考える			岩波書店	書籍・DVD	
177	3-0平和26	創造的 (クリエイティブ) に対立解決—教え方ガイド—			開発教育協会・立教大学	書籍	
178	3-0平和27	子どもとできる創造的な対立解決—実践ガイド—			開発教育協会	書籍	
179	3-0平和28	井上ひさしの子どもにつたええる日本国憲法			講談社	書籍	
180	3-0平和29	『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』			朝日出版社	書籍	
181	3-0平和30	ピースフルな子どもたち 戦争・暴力・いじめを越えて			せせらぎ出版	書籍	
182	3-0平和31	大量破壊兵器、カラシニコフを世界からなくす方法			合同出版	書籍	
183	3-0平和32	ぼくらのアフリカに戦争がなくならないのはなぜ?			合同出版	書籍	
184	3-0平和33	さよなら紛争 (14歳の世渡り術)			河出書房新社	書籍	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

185	3-1 平和1	戦争の傷後 Legacies of War	国連広報センター	ビデオ	
186	3-1 平和2	難民女性	UNHCR	ビデオ	
187	3-1 平和3	難民になるって、どういうこと？	UNHCR	ビデオ	
188	3-1 平和4	難民もみんな同じ地球人	UNHCR	ビデオ	
189	3-1 平和5	世界の難民はどこに 2004年GLOBAL VIEW	UNHCR	ビデオ	
190	3-1 平和6	ほんのちよっと変えてみよう	UNHCR	ビデオ	
191	4-0 環境1	もうひとつの日本地図	野草社	書籍	
192	4-0 環境2	1秒の世界	ダイヤモンド社	書籍	
193	4-0 環境3	地球がもし100cmの球だったら	世界文化社	書籍	
194	4-0 環境4	地球では1秒間にサッカー場1面分の緑が消えている	マガジンハウス	書籍	
195	4-0 環境5	あなたが世界を変える日	学陽書房	書籍	
196	4-0 環境6	地球買いモノ白書	コモンス	書籍	
197	4-0 環境7	21世紀の子どもたちが地球を救う	ブロンス新社	書籍	
198	4-0 環境8	フアシリテーター入門	つげ書房新社	書籍	
199	4-0 環境9	私にできることは、なんだろう	ascoom	書籍	
200	4-0 環境10	にむの木の村 (ペナル語訳付)	大阪国際交流センター	絵本	
201	4-0 環境11	森におかえり (英訳付)	自由国民社	絵本	
202	4-0 環境12	森はだけるもの？ (英訳付)	自由国民社	絵本	
203	4-0 環境13	空気はだけるもの？ (英訳付)	自由国民社	絵本	
204	4-0 環境14	ジェイクの海のなままたち (英訳付)	自由国民社	絵本	
205	4-0 環境15	ホタルのくる町 (英訳付)	自由国民社	絵本	
206	4-0 環境16	エレナとダフニ (英訳付)	自由国民社	絵本	
207	4-0 環境17	森の暮らしの記憶 (英訳付)	自由国民社	絵本	
208	4-0 環境18	「私たちのピン川」 北タイ環境教育カリキュラム	開発教育協会	ブックレット	
209	4-0 環境19	食べものから考える環境教育ガイドブック FOOD	エコ・コミュニケーションセンター	ブックレット	
210	4-0 環境20	コミュニケーション・エンパワーメント	エコ・コミュニケーションセンター	ブックレット	
211	4-0 環境21	環境教育推進ハンドブック	国際理解教育センター	ブックレット	
212	4-0 環境22	地球のみかた 地球について学ぶカリキュラム (生徒用)	国際理解教育センター	ブックレット	中学生以上
213	4-0 環境23	地球のみかた 地球について学ぶカリキュラム	国際理解教育センター	ブックレット	中学生以上
214	4-0 環境24	未来を学ぼう わたしと地球を結び価値観とビジョン	国際理解教育センター	ブックレット	小中学生以上
215	4-0 環境25①②	パーム油のはなし 「地球にやさしい」ってなんだろう？	開発教育協会	ワークキット	小学校高学年以上
216	4-0 環境26	みみずのカーロ シェファー先生の自然の学校	合同出版	書籍	
217	4-0 環境27	図解 地球の真実 (別冊宝島 1397)	宝島社	書籍	
218	4-0 環境28	もっと話そう！エネルギーと原発のこと 参加型で学び合うための16の方法	開発教育協会	書籍	
219	4-0 環境29	パーム油の話 「地球にやさしい」ってなんだろう？改訂版	開発教育協会	ワークキット	小学校高学年以上
220	4-0 環境30	水から広がる学び アクティビティ20	開発教育協会	ワークキット	
221	4-1 環境1	森はどこへ行く オーストラリアの原生林が日本の紙になるまで	アジア太平洋資料センター	ビデオ	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

222	4-1環境2	緑の砂漠 植林が環境を破壊する	アジア太平洋資料センター	ビデオ	
223	4-1環境3	切り売りされるタイ ブーケット島の観光開発	アジア太平洋資料センター	ビデオ	
224	4-1環境4	いつかこの木に見守られて タイ植林体験記	オイスカ	ビデオ	
225	4-1環境5	緑の革命「あいのり」		ビデオ	
226	4-1環境6	ペットボトルの水	アジア太平洋資料センター	DVD	
227	4-1環境7	世界をめぐる電子ゴミ	アジア太平洋資料センター (PARC)	DVD	
228	5-0人権1	識字BOX	国際識字年推進和泉連絡会	ワークシート・カルタ・ビデオ	小学生以上
229	5-0人権2	人権教育ファシリテーター・ハンドブック 参加型「気づきから築きへ」プログラム	国際理解教育センター	ブックレット	
230	5-0人権3	いっしょに考えて！ 人権 人権教育ファシリテーターハンドブック 発展編	国際理解教育センター	ブックレット	
231	5-0人権4	いっしょにすすめよう！ 人権 人権教育ファシリテーターハンドブック 実践編	国際理解教育センター	ブックレット	
232	5-0人権5	人権教育のためのコンパス「羅針盤」	明石書店	書籍	
233	5-0人権6	同和問題・人権問題学習教材 (パート4) こうもりくん	滋賀県解放県民センター	ブックレット	
234	5-0人権7	国際理解教育と人権	開放出版社	書籍	
235	5-0人権8	ブレノス・ディアス・ニッポン ～外国人が生きる「もうひとつの日本」～	ラティーナ	書籍	
236	5-0人権9	知っていますか？ 死刑と人権 一問1答	解放出版社	書籍	
237	5-0人権10	非核と先住民族の独立をめざして	現代人文社	ブックレット	
238	5-0人権11	デカセーギ 逆流する日系ブラジル人	草思社	書籍	
239	5-0人権12	米軍に土地を奪われた沖縄人	新読書社	書籍	
240	5-0人権13	ええぞ、カルロス	大阪市立総合生涯学習センター	絵本	
241	5-0人権14	チヨコレートから世界が見える人権を基盤にしたESD教材		書籍	
242	5-0人権15	『人権で世界を変える30の方法』(ヒューマンライツ・ナウ編)	合同出版	書籍	
243	5-0人権16	あなたとわたしの幸せを築く世界人権宣言 世界人権宣言	世界人権宣言大阪連絡会議	ブックレット	
244	5-0人権17	ヘイトスピーチとたたかう！	岩波書店	書籍	
245	5-1人権1	国際人権を知っていますか ～国連と市民のとりくみ～	ヒューライツ大阪	ビデオ	
246	5-1人権2	自立をめざして ～アジアの女性とこどもたち～	ヒューライツ大阪	ビデオ	
247	5-1人権3	日本の国際化と人権 ～違いを認めあう地域社会を～	ヒューライツ大阪	ビデオ	
248	5-1人権4	女たちが語るインド	アジア太平洋資料センター	ビデオ	
249	5-1人権5	もうひとつの戦争 インドの人口政策と女性たち	アジア太平洋資料センター	ビデオ	
250	5-1人権6	映画ジャバカ日本語版 私たちの電気がアポリジニの大地を壊す	アジア太平洋資料センター	ビデオ	
251	5-1人権7	ミナノ笑顔 37言語収録DVD		DVD	
252	5-1人権8	"DVD もうひとつのツーリズム「先住民族エコツアーの始動」 NGO/NPOキャンペーンハンドブック"	NPO法人さっぽろ自由学校「遊」	DVD	
253	6-0英語教育1	JAPAN ALMANAC 2005 英和対訳データ年鑑	朝日新聞社	書籍	
254	6-0英語教育2	公立小学校でやってみよう！ 英語	草木文化	書籍	小学生以上
255	6-0英語教育3	総合英語：地球市民として生きる	三修社	ブックレット	高校生以上
256	6-0英語教育4	英語で国際理解教育 (CD付) 小学1・2年版	小学館	書籍・CD	小低学年以上
257	6-0英語教育5	英語で国際理解教育 (CD付) 小学3・4年版	小学館	書籍・CD	小中学年以上
258	6-0英語教育6	英語で国際理解教育 (CD付) 小学5・6年版	小学館	書籍・CD	小高学年以上

国際教育・開発教育 貸出教材目録

259	6-0英語教育7	小学校英語の授業プラン つくって調べる地球環境 (CD付)	小学館	書籍・CD	小高学年以上
260	6-0英語教育8	小学生の英会話活動 ～ゲームと歌あそび～	小学館	書籍	小学生以上
261	6-0英語教育9	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！人間について	金の星社	絵本	
262	6-0英語教育10	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！平和について	金の星社	絵本	
263	6-0英語教育11	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！環境について	金の星社	絵本	
264	6-0英語教育12	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！いろいろな文化	金の星社	絵本	
265	6-0英語教育13	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！世界の国々	金の星社	絵本	
266	6-0英語教育14	えほんで楽しむ英語の世界	一声社	書籍	
267	6-0英語教育15	アメリカの小学校ではこうやって英語を教えている	径書房	書籍	
268	6-0英語教育16	CAN YOU FIND ME?	ACCU	絵本	
269	6-0英語教育17	はじめての英語の歌—歌でおぼえるらくらくイングリッシュ	学研マーケティング	書籍	
270	6-0英語教育18	ヘンリーおじさんの英語でレッスンができる本—ネイティブが教える、子ども英語教室フレーズ集	アルク	書籍	
271	6-0英語教育19	小学校 テーマで学ぶ英語活動 BOOK1	三友社出版	書籍	
272	6-0英語教育20	和の行事えほん Annual Events in Japan Spring & Summer	Ehon House	書籍	
273	6-0英語教育21	和の行事えほん Annual Events in Japan Autumn & Winter	Ehon House	書籍	
274	6-0英語教育22①	your world 英語テキスト	サクソンコートパブリッシング	書籍	
275	6-0英語教育22②	your world 英語テキスト 別売指導用CD	サクソンコートパブリッシング	CD-ROM	
276	6-0英語教育23①	your world 国際理解テキスト	サクソンコートパブリッシング	書籍	
277	6-0英語教育23②	your world 国際理解テキスト 別売指導用CD	サクソンコートパブリッシング	CD-ROM	
278	7-0多文化1	My name is... 世界にひとつだけの名前	角川書店	書籍	
279	7-0多文化2	日本のなかの世界	新幹社	書籍	
280	7-0多文化3	多文化共生のジレンマ	明石書店	書籍	
281	7-0多文化4	多文化共生の学校づくり	明石書店	書籍	
282	7-0多文化5	多文化共生のまちづくり	明石書店	書籍	
283	7-0多文化6	多文化教育 多様性のための教育学	明石書店	書籍	
284	7-0多文化7	幼児のための多文化理解教育	明石書店	書籍	
285	7-0多文化8	多文化教育を拓く	明石書店	書籍	
286	7-0多文化9	多文化・人権教育学校をつくる	明石書店	書籍	
287	7-0多文化10	雨森芳洲と朝鮮通信使かるた	雨森芳洲庵	かるた	
288	7-0多文化11	歴史教科書 在日コリアンの歴史	明石書店	書籍	
289	7-0多文化12	滋賀のなかの朝鮮	明石書店	書籍	
290	7-0多文化13	外国人のためのお弁当 (3ヶ国語：日・中・英語)	関西生命線	書籍	
291	7-0多文化14	多文化共生保育Q&A	大阪保育子育て人権情報研究センター	ブックレット	幼児以上
292	7-0多文化15	アフリカ 理解ハンドブック —アフリカと私たち	アフリカ日本協議会	ブックレット	
293	7-0多文化16	くらべてみよう！ 日本と世界の 食べ物と文化	講談社	書籍	
294	7-0多文化17	パパラギ	立風書房	絵本	
295	7-0多文化18	世界のあいさつ	福音館書店	絵本	幼児以上

国際教育・開発教育 貸出教材目録

296	7-0多文化19	見る・つくる・知る	おしゃれなアフリカ1	アフリカンドレス	明石書店	書籍	
297	7-0多文化20	見る・つくる・知る	おしゃれなアフリカ2	アフリカンキッチン	明石書店	書籍	
298	7-0多文化21	見る・つくる・知る	おしゃれなアフリカ3	アフリカンリビング	明石書店	書籍	
299	7-0多文化22	たくさんのふしぎ傑作集	手で食べる?		福音館書店	絵本	小中学年以上
300	7-0多文化23	たくさんのふしぎ傑作集	いっぽんの鉛筆のむこうに		福音館書店	絵本	小中学年以上
301	7-0多文化24	世界のじゃんけん			今人舎	書籍	小低学年以上
302	7-0多文化25	世界の外あそび			今人舎	書籍	小低学年以上
303	7-0多文化26	韓国・朝鮮と出会おう			国土社	書籍	小学生以上
304	7-0多文化27	中国と出会おう			国土社	書籍	小学生以上
305	7-0多文化28	フィリピンと出会おう			国土社	書籍	小学生以上
306	7-0多文化29	ブラジルと出会おう			国土社	書籍	小学生以上
307	7-0多文化30	多文化子どもの歌集 (CD付)			明石書店	ブックレット・CD	幼児以上
308	7-0多文化31	朝鮮をどう教えるか			解放出版社	書籍	
309	7-0多文化32	オーストラリア発見 (対訳本・ビデオ2本付)			豪日交流基金	ブックレット・ビデオ	小学生以上
310	7-0多文化33	いろいろな国・いろいろなことば 全6巻 (ビデオ付)			ポプラ社	絵本・ビデオ	小学生以上
311	7-0多文化34	ワールドカップメモリーゲーム (2セット)			アンサンブル	ワークブック	小学生以上
312	7-0多文化35	ひょうたん島問題 ～多文化共生をめざして～ (CD付)			デジタルマジック	ワークブック	中学生以上
313	7-0多文化36①②	ブラジルボックス			滋賀県国際協会	ワークブック	小学生以上
314	7-0多文化37①②	かるた “わたしん家の食事から”			滋賀県国際協会	ワークブック	小中学年以上
315	7-0多文化38	多文化共生キワード事典			明石書店	書籍	
316	7-0多文化39	ニューカマーの子どもと学校文化			勁草書房	書籍	
317	7-0多文化40	外国人の子どもと日本の教育			東京大学出版会	書籍	
318	7-0多文化41	ブエノス・ディアス、ニッポンー外国人が生きる「もうひとつのニッポン」			ラティーナ	書籍	
319	7-0多文化42	多文化保育論			学文社	書籍	
320	7-0多文化43	乳幼児とその家族への早期支援			北大路書房	書籍	
321	7-0多文化44	シミュレーション教材「ひょうたん島問題」			明石書店	書籍	
322	7-0多文化45	多文化共生社会と外国人コミュニティの力			現代人文社	書籍	
323	7-0多文化46	顔の見えない定住化			名古屋大学出版会	書籍	
324	7-0多文化47	「多文化パワー」社会ー多文化共生を超えて			明石書店	書籍	
325	7-0多文化48	まんが クラスメイトは外国人 多文化共生20の物語			明石書店	書籍	
326	7-0多文化49	世界あちこちゆかいな家めぐり			福音館書店	書籍	
327	7-0多文化50	トイレのおかげ			福音館書店	書籍	
328	7-0多文化51	絵本で育てる情報分析力			一声社	書籍	
329	7-0多文化52	"多文化共生社会の保育者ーぶつかってもだいじょうぶ"			北大路書房	書籍	
330	7-0多文化53	異文化コミュニケーションー新・国際人への条件			有斐閣選書	書籍	
331	7-0多文化54	絵本 世界の食事①<フランスのごはん>			農文協	書籍	
332	7-0多文化55	絵本 世界の食事②<インドのごはん>			農文協	書籍	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

333	7-0多文化56	絵本	世界の食事③<韓国のごはん>	農文協	書籍	
334	7-0多文化57	絵本	世界の食事④<イタリアのごはん>	農文協	書籍	
335	7-0多文化58	絵本	世界の食事⑤<メキシコのごはん>	農文協	書籍	
336	7-0多文化59	絵本	世界の食事⑥<ドイツのごはん>	農文協	書籍	
337	7-0多文化60	絵本	世界の食事⑦<ブラジルのごはん>	農文協	書籍	
338	7-0多文化61	絵本	世界の食事⑧<中国のごはん>	農文協	書籍	
339	7-0多文化62	絵本	世界の食事⑨<タイのごはん>	農文協	書籍	
340	7-0多文化63	絵本	世界の食事⑩<トルコのごはん>	農文協	書籍	
341	7-0多文化64	絵本	世界の食事⑪<モンゴルのごはん>	農文協	書籍	
342	7-0多文化65	絵本	世界の食事⑫<フィンランドのごはん>	農文協	書籍	
343	7-0多文化66	絵本	世界の食事⑬<ベトナムのごはん>	農文協	書籍	
344	7-0多文化67	絵本	世界の食事⑭<スペインのごはん>	農文協	書籍	
345	7-0多文化68	絵本	世界の食事⑮<ペルーのごはん>	農文協	書籍	
346	7-0多文化69		The World of Street Food Easy quick meals to cook at home	ニュー・インターナショナル・ジャパン	書籍	
347	7-0多文化70		原木のある森 コーヒーのはじまりの物語	アフリカ理解プロジェクト	書籍	
348	7-0多文化71		非識字体験ゲーム 「ここは、何色?」「はじめてのお見舞い」	滋賀県国際協会	ワークキット	小学4年以上
349	7-0多文化72		「言葉がわからない」体験ゲーム 何が起った? (震災編)	滋賀県国際協会	ワークキット	小学4年以上
350	7-0多文化73		日本と世界のおもしろことわざ〜ことわざで文化を比較しよう〜 第1巻 生きる知恵	学研教育出版	書籍	
351	7-0多文化74		日本と世界のおもしろことわざ〜ことわざで文化を比較しよう〜 第2巻 人情	学研教育出版	書籍	
352	7-0多文化75		日本と世界のおもしろことわざ〜ことわざで文化を比較しよう〜 第3巻 損得と運	学研教育出版	書籍	
353	7-0多文化76		日本と世界のおもしろことわざ〜ことわざで文化を比較しよう〜 第4巻 才能と経験	学研教育出版	書籍	
354	7-0多文化77		日本と世界のおもしろことわざ〜ことわざで文化を比較しよう〜 第5巻 世の中	学研教育出版	書籍	
355	7-0多文化78		日本と世界のおもしろことわざ〜ことわざで文化を比較しよう〜 第6巻 ことわざのいろいろ	学研教育出版	書籍	
356	7-0多文化79		私も「移動する子ども」だった 異なる言語の間で育った子どもたちのライフストーリー	くろしお出版	書籍	
357	7-0多文化80		在日コリアン女性20人の軌跡	明石書店	書籍	
358	7-0多文化81		ぐずぐず言わせて! わたしらの居場所 「わたしのこと」シリーズ vol.2	(財)神奈川県国際交流協会	書籍	
359	7-0多文化82		先住民族とESD	立教大学ESD研究センター	書籍	
360	7-0多文化83		続・先住民族とESD	立教大学ESD研究センター	書籍	
361	7-0多文化84		教材「CHAMPURREANDO〜世界のウチナーンチュ発!多文化共生」	NPO法人沖繩NGOセンター	教材セット	
362	7-0多文化85		世界のウチナーンチュかるたチャンプレアランド 日本語+英語版	NPO法人沖繩NGOセンター	カルタ	
363	7-0多文化86		3・11後の多文化家族	明石書店	書籍	
364	7-0多文化87		外国にルーツを持つ子どもたち 思い・制度・展望	(財)アジア・太平洋人権情報センター	書籍	
365	7-0多文化88		いつだって、そばにいるよ。	NTT出版	書籍	
366	7-0多文化89		未来をつくる教育ESD—持続可能な多文化社会をめざして	明石書店	書籍	
367	7-0多文化90		異文化間教育—文化間移動と子どもの教育	明石書店	書籍	
368	7-0多文化91		言葉図鑑 なまえのことばとくらしのことは1 にほんご・えいご・ポルトガル語・スペイン語	偕成社	絵本	
369	7-0多文化92		言葉図鑑 なまえのことばとくらしのことは2 にほんご・えいご・ポルトガル語・スペイン語	偕成社	絵本	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

370	7-0多文化93	フィリピンかあちゃん奮闘記 in ジャパン	文化社	書籍	
371	7-0多文化94	異文化理解入門	平凡社	書籍	
372	7-0多文化95	外国人から見たニッポン	デイスカヴァー・トウエンティワン	書籍	
373	7-0多文化96	Playtime	Oxfam	英語絵本	
374	7-0多文化97	Bicycles	Oxfam	英語絵本	
375	7-0多文化98	Home	Oxfam	英語絵本	
376	7-0多文化99	Our Animals	Oxfam	英語絵本	
377	7-0多文化100	At School	Oxfam	英語絵本	
378	7-0多文化101	ぼく、いいもの いっぱい～日本語で学ぶ子どもたち～	子どもの未来社	絵本	
379	7-1多文化1	アニニヨハシムニカ 素顔の韓国 サワデリカー ほほ笑みの国・タイ	アジア女性交流・研究フォーラム	ビデオ	
380	7-1多文化2	スラマシアン インドネシアの子どもたち	アジア女性交流・研究フォーラム	ビデオ	
381	7-1多文化3	マブハイ 陽気なフィリピンの子どもたち	アジア女性交流・研究フォーラム	ビデオ	
382	7-1多文化4	となりに生きる外国人	アジア太平洋資料センター	ビデオ	
383	7-1多文化5	国際理解 はじめの一步 インドネシア・バリ島編	インドネシア教育振興会	CD	
384	7-1多文化6	Ciranda,Cirandinha	多文化共生センター	CD	
385	7-1多文化7	孤独なツバメたち～デカセキの子供に生まれて～	TOボックス	DVD	
386	7-1多文化8	ナニジン?-トモダチ作戦-	(公財)とよなか国際交流協会	DVD	
387	8-0写真1	百年の悪行	紀伊国屋書店	書籍	
388	8-0写真2	「ゴミと宝石」 フィリピン、スモーカーマウンテンの子供たち	第三書館	書籍	
389	8-0写真3	イラクに生きる I love Iraq	国土社	書籍	
390	8-0写真4	INDIA Fairs&Festivals	学研	書籍	
391	8-0写真5	Who? 報道されないアフガンの素顔	平和出版	書籍	
392	8-0写真6	地球の仲間たち フォトランゲージ アメリカ合衆国	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
393	8-0写真7	地球の仲間たち フォトランゲージ エクアドル	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
394	8-0写真8	地球の仲間たち フォトランゲージ エチオピア	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
395	8-0写真9	地球の仲間たち フォトランゲージ ガーナ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
396	8-0写真10	地球の仲間たち フォトランゲージ コートジボアール	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
397	8-0写真11	地球の仲間たち フォトランゲージ コスタリカ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
398	8-0写真12	地球の仲間たち フォトランゲージ コロンビア	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
399	8-0写真13	地球の仲間たち フォトランゲージ スリランカ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
400	8-0写真14	地球の仲間たち フォトランゲージ 中国	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
401	8-0写真15	地球の仲間たち フォトランゲージ ニカラグア	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
402	8-0写真16	地球の仲間たち フォトランゲージ ニジェール	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
403	8-0写真17	地球の仲間たち フォトランゲージ ネパール(ニッキー)	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
404	8-0写真18	地球の仲間たち フォトランゲージ ネパール(ブラサンタ)	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
405	8-0写真19	地球の仲間たち フォトランゲージ ハンガリー	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
406	8-0写真20	地球の仲間たち フォトランゲージ パキスタン	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上

国際教育・開発教育 貸出教材目録

407	8-0写真21	地球の仲間たち	フォトランゲージ	バスアツ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
408	8-0写真22	地球の仲間たち	フォトランゲージ	パプアニューギニア	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
409	8-0写真23	地球の仲間たち	フォトランゲージ	パラグアイ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
410	8-0写真24	地球の仲間たち	フォトランゲージ	ブルガリア	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
411	8-0写真25	地球の仲間たち	フォトランゲージ	ホンジュラス	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
412	8-0写真26	地球の仲間たち	フォトランゲージ	ボツワナ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
413	8-0写真27	地球の仲間たち	フォトランゲージ	ボリビア	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
414	8-0写真28	地球の仲間たち	フォトランゲージ	モルディブ	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
415	8-0写真29	地球の仲間たち	フォトランゲージ	ラオス	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
416	8-0写真30	地球の仲間たち	フォトランゲージ	ヨルダン	開発教育を考える会	ワークキット	小学生以上
417	8-0写真31	地球家族			TOTO出版	写真書籍	
418	8-0写真32	続地球家族			TOTO出版	写真書籍	
419	8-0写真33	地球の食卓			TOTO出版	写真書籍	
420	8-0写真34	祝祭 世界の祭り・民族・文化			クレオ	写真書籍	
421	8-0写真35	地球人記			福音館書店	写真書籍	
422	8-0写真36	地球人生活記			福音館書店	写真書籍	
423	8-0写真37	地球家族フォトランゲージ版			国際理解教育センター	写真	小学生以上
424	8-0写真38①②	地球家族フォトランゲージ版 (A4版)			国際理解教育センター	写真	小学生以上
425	8-0写真39	地球家族フォトランゲージ版 (A3版)			国際理解教育センター	写真	小学生以上
426	8-0写真40	地球の食卓フォトランゲージ (B4版)			TOTO出版	写真	小学生以上
427	8-0写真41	MONO変身図鑑			JICA	写真、CD	
428	8-0写真42	写真集「ギフト」 GIFT to children of Angkor			マガジンハウス	書籍	
429	8-0写真43	地球の仲間たち CD+Rom版			開発教育を考える会	CD	
430	8-0写真44①②	写真で学ぼう！ 地球の食卓 学習プラン10			開発教育協会	写真、解説書	
431	8-0写真45	地球のごはん 世界30カ国80人のいただきます			TOTO出版	写真書籍	
432	9-0メディア1	ニュースに耳を傾ける ブローバル・エキスポレス第1号			開発教育協会	ブックレット	
433	9-0メディア2	攻撃を超えて ブローバル・エキスポレス第2号			開発教育協会	ブックレット	
434	9-0メディア3	雑民 ブローバル・エキスポレス第3号			開発教育協会	ブックレット	
435	9-0メディア4	イラク グローバル・エキスポレス第4号			開発教育協会	ブックレット	
436	9-0メディア5	戦争報道 ブローバル・エキスポレス第5号			開発教育協会	ブックレット	
437	9-0メディア6	メディア・リテラシー【入門編】			リベルタ出版	書籍	
438	9-0メディア7	NIE ワークシート 100例			晩成書房	書籍	
439	9-0メディア8	時事問題を教室へグローバルエキスポレス(無料ダウンロード版)			開発教育協会		
440	10-0子ども1	アジアの子ども			明石書店	書籍	
441	10-0子ども2	シエラレオネ 5歳まで生きられない子どもたち			アートン	書籍	
442	10-0子ども3	こどもの権利を買わないで-ペンとミラーチャのものごと(英訳付)			自由国民社	絵本	
443	10-0子ども4	「日本の子どもは何をして働いているの？」			国際子ども権利センター	絵本	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

444	10-0子ども5	世界の子どもたち	NGOの現場から	明石書店	書籍	
445	10-0子ども6	ロサリオの死 -少女の残したものの-		日本ユニセフ協会	書籍	
446	10-0子ども7	子ども地球白書2002-2003		朔北社	書籍	
447	10-0子ども8	児童の権利に関する条約		外務省	ブックレット	
448	10-0子ども9	世界の子どもたちに今おきていること		日本ユニセフ協会	書籍	
449	10-0子ども10	多発する少女買春 子どもを買う男たち		新評論	書籍	
450	10-0子ども11	子どもたちのアフリカ		岩波書店	書籍	
451	10-0子ども12	「ストリートチルドレン・100人の子どもたち」教材パッケージ（ビデオ2本付）		シャプラーニール	ワークキット・ビデオ	小高学年以上
452	10-0子ども13	わたし8歳、カカオ畑で働きつけて		ACE	書籍	
453	10-0子ども14	ワークショップ『大切なものは何ですか？』～こどもたちがうつつしたカンボジアの今		ア・ユ・カ・ホ・カ・ホ・ト・セ・タ（Edu）	ワークキット	
454	10-0子ども15	スクールセクシャルハラスメント		国際子ども権利センター	書籍	
455	10-0子ども16	子どもの権利条約カードとユニセフポスターセット			ワークキット	
456	10-0子ども17	おいしいチョココレートの真実～働く子どもたちとわたしたちとのつながり～		ACE	ワークキット	
457	10-0子ども18	もたないばあさんと考えよう世界のこと		講談社	書籍	
458	10-0子ども19	ぼくら地球市民1 戦争なんでもうやめて		大月書店	書籍	
459	10-0子ども20	ぼくら地球市民2 キッズパワーが世界を変える		大月書店	書籍	
460	10-0子ども21	ぼくら地球市民3 わたしと地球の約束		大月書店	書籍	
461	10-0子ども22	どこにいるかわかる？		こぐま社	絵本	
462	10-0子ども23	世界の子どもたちは今一子ども兵士		リブリオ出版	書籍	
463	10-0子ども24	世界の子どもたちは今一児童労働		リブリオ出版	書籍	
464	10-0子ども25	世界の子どもたちは今一子どもの人身売買		リブリオ出版	書籍	
465	10-0子ども26	"「ぼくは12歳、路上で暮らしはじめたわけ。——私には何ができますか？ その悲しみがなくなる日を夢見て」"		合同出版	書籍	
466	10-0子ども27	子どもの参加を促すガイド		june	書籍	
467	10-0子ども28	貧しい国で女の子として生きるとのこと 開発途上国からの5つの物語		遊タイム出版	書籍	
468	10-0子ども29	「世界中の子どもに教育を」キャンペーン2011 女の子と女性の教育		「世界中の子どもに教育を」キャンペーン事務局	ワークキット	
469	10-0子ども30	おかえり、またあえたね ストリートチルドレン・トトのものがたり		東京書籍	書籍	小学生～
470	10-0子ども31	ダイヤモンドより平和がほしいー子ども兵士・ムリアの告白		汐文社	書籍	
471	10-1子ども1	I am child! 働かされる子供たち		ILO	ビデオ	
472	10-1子ども2	STOP CHILD LABOUR		ILO	ビデオ	
473	11-0地図1	くらべてわかる世界地図① 暴力の世界地図		大月書店	書籍	
474	11-0地図2	くらべてわかる世界地図② 学校の世界地図		大月書店	書籍	
475	11-0地図3	くらべてわかる世界地図③ ジェンダーの世界地図		大月書店	書籍	
476	11-0地図4	くらべてわかる世界地図④ 福祉の世界地図		大月書店	書籍	
477	11-0地図5	くらべてわかる世界地図⑤ 文化の世界地図		大月書店	書籍	
478	11-0地図6	ワールドバンクミニアトラス		シュプリンガー・フェアラーク東京	書籍	
479	11-0地図7	食料の世界地図		丸善	書籍	
480	11-0地図8	NHKスペシャル データマップ63億人の地図 いのちの地図帳		アスコム	書籍	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

481	11-0地図9①②	No Longer Down Under				Hallifax	地図	
482	11-0地図10	世界がみえる 地図の絵本				あすなろ書房	絵本	
483	11-0地図11①②	Mapping our World				Oxfam	ブックレット	小高学年以上
484	11-0地図12	今がわかる 時代がわかる 世界地図 2003年版				成美堂出版	書籍	
485	11-0地図13	今がわかる 時代がわかる 世界地図 2005年版				成美堂出版	書籍	
486	11-0地図14	今がわかる 時代がわかる 日本地図 2005年版				成美堂出版	書籍	
487	11-0地図15	Hunger Map もう一枚の世界地図				国際連合世界食糧計画	ブックレット	小学生以上
488	11-0地図16	Hunger Map ハンガーマップ				国際連合世界食糧計画	ワークキット	
489	11-0地図17	イエティを探せ				ゆまに書房	絵本	
490	11-0地図18	ピーターマップ				Oxfam	地図	
491	11-0地図19	世界地図 (アフリカ中心)				地図	地図	
492	11-0地図20	<文化の世界地図> 大型地図				グローバルみらい塾	地図	
493	11-0地図21	<文化の世界地図> 解説冊子				グローバルみらい塾	冊子	
494	11-0地図22	"EARTH at NIGHT 宇宙から見た夜の地球 授業指導例 (ポスター) 指導書付き"				"エネルギー教育全国協議会事務局"	地図	
495	12-0国際協力1①②③	JICA フォトランゲージキット				国際協力事業団	ワークキット	
496	12-0国際協力2	いま私たちにできること				国際協力事業団	ブックレット	
497	12-0国際協力3①②	ミレニアム開発目標 ともに生きる地球市民				国際協力事業団	ブックレット	
498	12-0国際協力4	人口問題 ブリーフィング・キット2001				外務省	ブックレット	
499	12-0国際協力5	世界人口白書2002 人々・貧困・ひろがる可能性				アジア人口・開発協会	ブックレット	
500	12-0国際協力6	世界子供白書2003				アジア人口・開発協会	ブックレット	
501	12-0国際協力7	世界子供白書2004				ユニセフ	ブックレット	
502	12-0国際協力8	世界子供白書2005 危機に晒される子どもたち				ユニセフ	ブックレット	
503	12-0国際協力9	世界子供白書2006 存在しない子どもたち				ユニセフ	ブックレット	
504	12-0国際協力10①②	開発のための教育				ユニセフ	ブックレット	
505	12-0国際協力11①②	地球のともだち ユニセフワークブック				ユニセフ	ブックレット	小高学年以上
506	12-0国際協力12①②	「総合的な学習の時間」とユニセフ				ユニセフ	ブックレット	
507	12-0国際協力13	わたしの権利 みんなの権利				ユニセフ	ブックレット	
508	12-0国際協力14①②	子どもの権利条約 カードブック				ユニセフ	ブックレット	
509	12-0国際協力15①②	ユニセフと世界のともだち				ユニセフ	ブックレット	小学生以上
510	12-0国際協力16①②	国際理解カード				国際協力推進協会	ワークキット	
511	12-0国際協力17	学校と地域がつくる国際理解教育				武蔵野市国際交流協会	ブックレット	
512	12-0国際協力18	学校と地域がつくる国際理解教育 NGO編				武蔵野市国際交流協会	ブックレット	
513	12-0国際協力19	授業に役立つ総合学習の手引き 平成11年度高校教師海外研修に参加して				国際協力事業団	ブックレット	
514	12-0国際協力20	国際理解教育の手引き 先生が見てきた国際協力の舞台 H12中学校				国際協力事業団	ブックレット	
515	12-0国際協力21	国際理解教育の手引き 地球を枕に夢を見よう H12高校				国際協力事業団	ブックレット	
516	12-0国際協力22	国際理解教育の手引き H13高校				国際協力事業団	ブックレット	
517	12-0国際協力23	国際理解教育の手引き H13中学校				国際協力事業団	ブックレット	

国際教育・開発教育 貸出教材目録

518	12-0国際協力24	国際理解教育の手引き H14高校	国際協力事業団	ブックレット
519	12-0国際協力25	国際理解教育の手引き H15小学校	国際協力事業団	ブックレット
520	12-0国際協力26	協力隊体験を伝えよう2 生きる力を育てるワークショップ集	青年海外協力協会	ブックレット
521	12-0国際協力27	国連ってなあに？	国連広報センター	ブックレット
522	12-0国際協力28	みんなの国連	国連広報センター	ブックレット
523	12-0国際協力29	いっしょにやろうよ 国際ボランティアNGOガイドブック	三省堂	書籍
524	12-0国際協力30	市民参加で世界を変える	朝日新聞社	書籍
525	12-0国際協力31	せかいじゅうにおともだちをつくろう	国際協力推進協会	紙芝居
526	12-0国際協力32	食べものから世界が見える、どこからきたの？	国際協力推進協会	紙芝居
527	12-0国際協力33	ごはんのここのこいいの？	国際協力推進協会	紙芝居
528	12-0国際協力34	「援助」する前に考えよう 参加型開発とPLAがわかる本	開発教育協会	書籍
529	12-0国際協力35	国際協力と開発教育－「援助」の近未来を探る	明石書店	書籍
530	12-0国際協力36	「国際協力」をやってみませんか？仕事として、ボランティアで、普段の生活でも	小学館	書籍
531	13-0韓国文化1	一目で見る韓国	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
532	13-0韓国文化2	壇君神話	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
533	13-0韓国文化3	一目で見る韓国の歴史	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
534	13-0韓国文化4	高句麗への旅	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
535	13-0韓国文化5	韓国の伝統 (的生活)	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
536	13-0韓国文化6	韓国の遊び	太田次郎社	絵本 (韓英)
537	13-0韓国文化7	韓国のシンボル	太田次郎社	絵本 (韓英)
538	13-0韓国文化8	韓国の礼儀と風習	太田次郎社	絵本 (韓英)
539	13-0韓国文化9	韓国へ行こう！	太田次郎社	絵本 (韓英)
540	13-0韓国文化10	ソウルへ行こう！	太田次郎社	絵本 (韓英)
541	13-0韓国文化11	栗谷李珥	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
542	13-0韓国文化12	世宗大王	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
543	13-0韓国文化13	李舜臣	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
544	13-0韓国文化14	安重根	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
545	13-0韓国文化15	柳順寛	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
546	13-0韓国文化16	金九	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
547	13-0韓国文化17	興夫と懶夫	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
548	13-0韓国文化18	お日さまとお月さま	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
549	13-0韓国文化19	青大将ソンビ	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
550	13-0韓国文化20	孝行娘沈清	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
551	13-0韓国文化21	あずき粥婆さんと虎	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
552	13-0韓国文化22	一粒の粟で結婚した男	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
553	13-0韓国文化23	五人の力士 (力持ち)	太田次郎社	絵本 (ハンダ)
554	13-0韓国文化24	新聞記者が高校生に語る 日本と朝鮮半島100年の明日	彩流社	書籍

国際教育・開発教育 貸出教材目録

555	13-0韓国文化24	ユンノリ物語	太郎次郎社	絵本 (ハンダール)	
556	13-1韓国文化1	韓国朝鮮のあいさつの言葉	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
557	13-1韓国文化2	韓国朝鮮の親族呼称	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
558	13-1韓国文化3	韓国朝鮮料理	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
559	13-1韓国文化4	民族衣装と紐の結び方	太郎次郎社	パネル	
560	13-1韓国文化5	初誕生日の服と婚礼服	太郎次郎社	パネル	
561	13-1韓国文化6	千字文	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
562	13-1韓国文化7	ハンダール	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
563	13-1韓国文化8	ウリナラ旅行図と半島図	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
564	13-1韓国文化9	生活案内標示・交通安全標識	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
565	13-1韓国文化10	不思議な体	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
566	13-1韓国文化11	図形	太郎次郎社	パネル	
567	13-1韓国文化12	色	太郎次郎社	パネル	
568	13-1韓国文化13	数字	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
569	13-1韓国文化14	動物	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
570	13-1韓国文化15	果物・野菜	太郎次郎社	パネル*	*印 日本語解説つき
571	14-0移民 1	カリナのブラジルとニッポン	JICA横浜海外移住資料館	紙芝居	
572	14-0移民 2	弁当からミックスプレートへ	JICA横浜海外移住資料館	紙芝居	
573	14-0移民 3	ハワイにわたった日系移民	JICA横浜海外移住資料館	紙芝居	
574	14-0移民 4	海を渡った日本人	JICA横浜海外移住資料館	紙芝居	
575	14-0移民 5	移民カルタ	JICA横浜海外移住資料館	カルタ	
576	14-0移民 6	目で見えるブラジル日本移民の百年	風響社	写真集	
577	14-0移民 7	日本・ブラジル 移民カルタ	JICA横浜海外移住資料館	カルタ	

国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part13 報告書

発行日 平成27年（2015年）3月

発行 公益財団法人滋賀県国際協会

〒520-0801 滋賀県大津市おの浜1-1-20

ピアザ淡海2階

電話 077-526-0931

FAX 077-510-0601

E-mail siamail@mx.bw.dream.jp

URL <http://www.s-i-a.or.jp>

印刷 佐々木印刷有限公司



分科会1
「ともに生きる豊かな未来を願って
～『あんな服こんな服』『シコツの500年』～」



分科会2
「ブラジルカップリング un dois tres」
(JICA教師海外研修実践授業報告)



分科会3
「食文化から多様性を考える
～『わたしん家の食事から カードゲーム版』～」



分科会4
「アマゾン熱帯林から考える環境問題
～ロールプレイなどのワークショップを使って～」
(JICA教師海外研修実践授業報告)